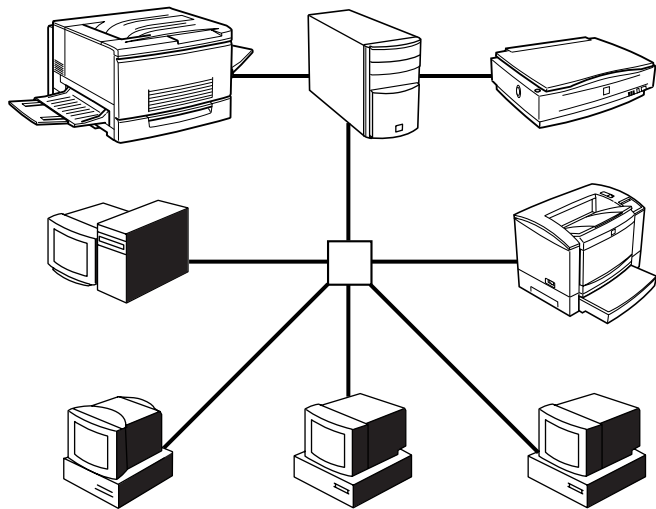


ネットワークユーザー用の取扱説明書です。
ネットワーク上のパソコンから、スキャナを使用する
手順について説明しています。

ネットワーク操作ガイド *for Client*

(クライアント用)



取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

セットアップガイド

この取扱説明書は、次の内容を記載してあります。

内容物の確認

CS-6000N、プリンタ、スキャナのセットアップの仕方

セットアップを代理店に依頼される場合は、この取扱説明書をお読みになる必要はありません。

ユーザズガイド

CS-6000Nの取扱説明書です。CS-6000N、プリンタ、スキャナを使用してコピーする手順や、困ったときの対処について説明しています。

原稿の向きとコピーの向き（早見表）

スキャナへの原稿のセット方向と、プリンタへの用紙のセット方向を説明しています。コピーシステムの近くに置いてご活用ください。

ネットワーク操作ガイド（本書）

ネットワーク上のパソコンから、スキャナを使用する手順について説明している取扱説明書です。

ネットワーク構築ガイド

ネットワークの構築に関する、ネットワーク管理者用の取扱説明書です。

本書のご案内

詳しいもくじは次ページにあります。

ソフトウェアのインストール手順を説明しています

ソフトウェアのインストール

ネットワークスキャンの手順を説明しています

ネットワークスキャンの手順

困ったときの対処方法を説明しています

困ったときは

64 ページに用語の解説があります。
不明な用語がありましたらご活用ください。

もくじ

クライアントPCで利用できる機能	iv
ネットワークスキャン	iv
カラーコピーシステムの状態確認	iv
複合動作について	v
スキャナオプションの使用可否について	v
本文中のマークと表記について	vi
複製上のご注意	vii

ソフトウェアの インストール

インストールが必要なソフトウェア	2
本製品に添付のTWAIN対応ソフトについて ...	3
クライアントPCのシステム条件	4
ネットワークスキャンを行う場合	4
状態確認を行う場合	5
Windowsでのインストール	6
EPSON TWAIN Pro Networkの インストール	8
PageManager Network Editionの インストール	14
Macintoshでのインストール	15
EPSON TWAIN Pro Networkの インストール	15

ネットワークスキャン の手順

画像データ容量の目安	24
EPSON TWAIN Pro Networkの起動 .	25
簡単なスキャンのしかた	28

困ったときは

故障かな?と思ったら	36
エラーメッセージ	38
[EPSON TWAIN Pro Networkの設定] でのエラー	38
EPSON TWAIN Pro Network起動時の エラー	39
EPSON TWAIN Pro Network使用時の エラー	41
WebXXX.html使用時のエラー	43
ネットワークスキャンのトラブル	44
ソフトウェアをインストールできない	44
EPSON TWAIN Pro Networkを 起動できない	44
エラーが出てスキャンできない	45
[原稿種]でADF-XXが選択できない	46
タイムアウト時間の設定	47
WebXXX.html使用時のトラブル	49
画面表示がおかしい、操作に反応しない ...	49
WebXXX.htmlの起動時間が非常に長い ..	50
EPSON TWAIN Pro Networkの 再インストール	52
EPSON TWAIN Pro Networkの削除	52
最新のEPSON TWAIN Pro Network 入手方法	54

付録

カラーコピーシステムの状態確認	56
ステータスマニタの起動と状態確認	56
EPSON ESPER Stationページに ついて	61
EPSON ESPER Stationページの 読み込み	61
用語解説	64
索引	71

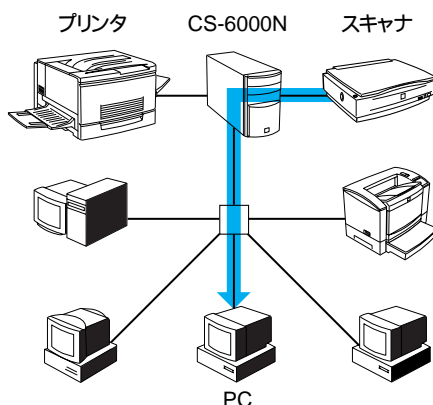
クライアント PC で利用できる機能

クライアントPCとは、ネットワーク上でサーバの提供するサービスを受けるパソコンのことです。

クライアントPCで利用できる機能は次の通りです。

ネットワークスキャン

CS-6000Nに接続されているスキャナから、クライアントPCに画像を取り込むことができます。

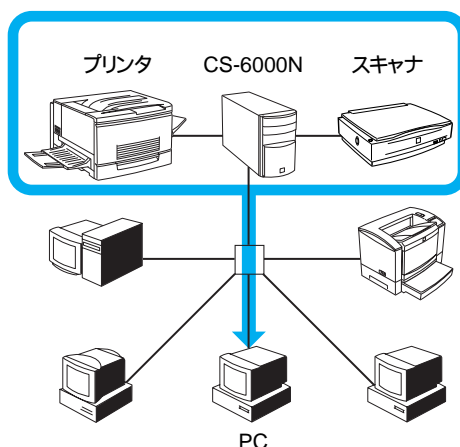


ネットワークスキャンを行うには、クライアントPCに [EPSON TWAIN Pro Network] をインストールする必要があります。

ネットワークスキャンを行うためのシステム条件については4ページを、EPSON TWAIN Pro Network のインストール方法については6ページを、スキャンの手順については23ページをご覧ください。

カラーコピーシステムの状態確認

クライアントPCから、カラーコピーシステムの状態を確認できます。



クライアントPCからカラーコピーシステムの状態を確認するには、クライアントPCに [Internet Explorer4.01 以上] がインストールされている必要があります。

状態確認を行うためのシステム条件については5ページを、状態確認の手順については56ページをご覧ください。

複合動作について

コピー処理では スキャナとプリンタの両方が動作します。そのため、コピー処理中はスキャンなどの機能は使用できません。

このような複合動作の可否を下表に示します。

	コピー	ネットワーク スキャン	サーバ スキャン*	状態確認
コピー	-	×	×	
ネットワーク スキャン	×	-	×	
サーバ スキャン*	×	×	-	
状態確認				-

* ユーザーズガイド (xi ページ、 xii ページ) 参照

スキャナオプションの使用可否について

スキャナのオプションのオートドキュメントフィーダー (ADF) や透過原稿ユニット (ES-8000のみ装着可) は、機能によって使用できる場合とできない場合があります。

	コピー	ネットワーク スキャン	サーバ スキャン	状態確認
ADF (片面)				有無を確認可
ADF (両面)	×			
透過原稿ユニット (ES-8000のみ)	×		×	確認不可

本文中のマークと表記について

マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。
必ずお読みください。



お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと(操作)を記載しています。必ずお読みください。

Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version3.51 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版

— の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0を総称する場合は [Windows] 複数のWindowsを併記する場合は [Windows95/98/NT4.0] のように、Windowsの表記を省略することがあります。

Adobe、Adobe Photoshop は Adobe Systems Incorporated の各国での商標または登録商標です。

[Adobe Photoshop] は Adobe Systems Incorporated の著作物であり、これらにかかる著作権その他の権利はすべて Adobe Systems Incorporated に帰属します。

PC-9801/9821 シリーズ、PC-98-NX シリーズは日本電気株式会社の商標です。IBM PC、DOS/V、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

Apple の名称、ロゴ、Macintosh、PowerMacintosh、Power Book、漢字 Talk、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalk、ColorSync、Open Transport および TrueType は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、WindowsNT、Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

[Internet Explorer] は米国マイクロソフト社の著作物であり、これらにかかる著作権その他の権利はすべて米国マイクロソフト社に帰属します。

i486SX、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。

NOVELL、NetWare、IPX/SPX は、米国およびその他の国における NOVELL, INC. の登録商標です。

そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

複製上のご注意

以下の行為は、法律により禁止されています。

- ・ 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- ・ 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- ・ 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどを複製すること
- ・ 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- ・ 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- ・ パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

書籍、絵画、版画、図面、写真などの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

本機設置にあたり、管理者は使用者が上記行為を行わないよう管理する必要があります。

ソフトウェアのインストール

ここでは、ソフトウェアのインストール手順を説明しています。

インストールが必要なソフトウェア	P.2
クライアント PC のシステム条件	P.4
Windows でのインストール	P.6
Macintosh でのインストール	P.15

インストールが必要なソフトウェア

利用する機能に応じて、次のソフトウェアをクライアントPCにインストールしてください。(各機能については、ivページで紹介しています)



ポイント

EPSON TWAIN Pro NetworkおよびTWAIN対応ソフトについて、次の点に注意してください。

各製品に添付のCD-ROMに印刷されている「EPSON TWAIN Pro Network」の「Rev.X.XX」の部分と比較して、X.XXの値が異なる場合、EPSON TWAIN Pro Networkのリビジョンが異なります。この場合は値が大きい方をインストールしてください。

EP-6000にはMacintosh用のEPSON TWAIN Pro Network TWAIN対応ソフトは添付されていません。ES-6000とCS-6000NをMacintoshで使用する場合、CS-6000Nに添付のEPSON TWAIN Pro Network TWAIN対応ソフトをインストールしてください。

スキャナのみ添付されているTWAIN対応ソフトのインストールについては、スキャナに添付の取扱説明書を参照してください。

Windows の場合

機能	必要なソフトウェア	インストール方法の参照先
ネットワークスキャン	EPSON TWAIN Pro Network および TWAIN 対応ソフト	本書 5 ページ
カラーコピーシステムの状態確認	Internet Explorer 4.01/5.0	-

Macintosh の場合

機能	必要なソフトウェア	インストール方法の参照先
ネットワークスキャン	EPSON TWAIN Pro Network および TWAIN 対応ソフト	本書 14 ページ
カラーコピーシステムの状態確認	Internet Explorer 4.01/4.5	-



ポイント

Internet Explorer4.01以上をお持ちでない場合は、CS-6000NソフトウェアCD-ROMからInternet Explorer5.0(Win)/4.5(Mac)をインストールしてください。詳しくは、CS-6000NソフトウェアCD-ROMのReadmeファイル[はじめにお読みください]をご覧ください。

本製品に添付の TWAIN 対応ソフトについて

本製品に添付の TWAIN 対応ソフトは次のとおりです。

Page Manager Network Edition for EPSON

Windows98/95/NT3.51/NT4.0用の TWAIN 対応ソフトです。ネットワーク環境に対応しています。

PageManager for EPSON

Macintosh 用の TWAIN 対応ソフトです。

クライアントPCのシステム条件

ネットワークスキャンを行う場合



ポイント

Windows・Macintoshともに、次のネットワーク環境への対応が必要です。(ネットワーク管理者にご相談ください)

クライアントPCに、Ethernetカードおよびそのドライバが組み込まれていること
10Base-Tまたは100Base-TXでネットワーク接続されていること
TCP/IPネットワーク環境の設定がされていること

Windows の場合

対応機種	DOS/V 機 (IBM PC/AT 互換機)、PC-9821 シリーズ	
CPU	486/33MHz 以上 (Pentium 搭載機を推奨)	
OS	Windows95/98 または WindowsNT Workstation3.51 (サービスパック 5 以上) / 4.0 (サービスパック 3 以上) (日本語版のみ)、Windows3.1 では使用不可。(Windows95 でも、16bit 版の TWAIN 対応ソフトでは使用不可)	
表示	解像度	640 × 480 ドット以上 (800 × 600 ドット以上を推奨)
	色数	256 色以上 (High Color (65000 色) 以上を推奨*) * 256 色表示になっている場合、表示解像度を下げる (例 : 1024 × 768 800 × 600) と、High Color で表示できるようになります。
メモリ	カラー原稿の取り込みには、最低でも 32MB 以上必要です。メモリ容量は、多いほど有利です。	
ハードディスク容量	必要な容量は画像データによります。24 ページに、画像データ容量の目安を記載していますので参考にしてください。	

Macintosh の場合

CPU	PowerPC (68000 系では使用不可)	
OS	MacOS7.6.1 以上 (MacOS9 のマルチユーザー環境には未対応)	
ネットワークソフト	OpenTransport1.1.1 以上必須	
表示	モニタ	13 インチ (640 × 480 ドット) 以上 (16 インチ (832 × 624 ドット) 以上を推奨)
	色数	256 色以上 (32000 色以上を推奨)
メモリ	カラー原稿の取り込みには、最低でも 32MB 以上必要です。メモリ容量は、多いほど有利です。	
ハードディスク容量	必要な容量は画像データによります。24 ページに、画像データ容量の目安を記載していますので参考にしてください。	

状態確認を行う場合

カラーコピーシステムの状態確認を行うには、Internet Explorer4.01以上が必要です。また、クライアントPCに高い処理能力が必要ですのでご注意ください。

対応 OS

	Windows		Macintosh
	95/98/ NT4.0(Service Pack3以上)	NT3.51/3.1	MacOS7.6.X MacOS8.0/9 *1
状態確認		×	

*1 MacOS9のマルチユーザー環境には未対応。

ハードウェア条件

	IBM PC-AT 互換機 (DOS/V 機) PC-9821 シリーズ	Macintosh
CPU	Pentium133MHz 以上 (200MHz 以上推奨)	PowerPC 604 120MHz 以上 (200MHz 以上推奨) *1
ハード ディスク	約 60 ~ 100MB 必要な容量は、Internet Explorer のインストールの種類により異なります	約 10 ~ 40MB
メモリ	32MB 以上 (64MB 以上推奨)	48MB 以上 *2 (64MB 以上推奨)
		Internet Explorer へのメモリ 割り当て : 30000K 以上 *3
表示解像度	1024 × 768 ドット以上	
表示色数	256 色以上	

*1 PowerPC 603 の場合は 160MHz 以上

*2 仮想メモリを [入] にして、80MB 以上を割り当ててください。(コントロールパネルから [メモリ] を開いて設定します)

*3 Internet Explorer のアイコンをクリックし、[ファイル] メニューから [情報を見る] を選びます。メモリ必要条件の [使用サイズ] を、30000K 以上 (40000K 以上推奨) に設定してください。



ポイント

Windows・Macintoshともに、次のネットワーク環境への対応が必要です。(ネットワーク管理者にご相談ください)

クライアントPCに、Ethernetカードおよびそのドライバが組み込まれていること
10Base-Tまたは100Base-TXでネットワーク接続されていること
TCP/IP ネットワーク環境の設定がされていること

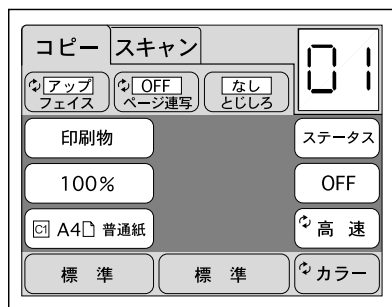
Windows でのインストール

Macintoshをお使いの方は、15ページをご覧ください。

1

EPSON TWAIN Pro Networkをインストールする場合は、カラーコピーシステムの電源をオンにし、コピー可能状態にします。

コピー可能状態になると、CS-6000Nの操作パネルに次の画面が表示されます。




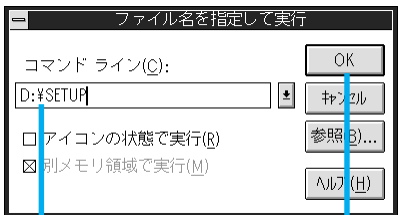
2

コンピュータの電源をオンにし、Windows95/98/NTを起動します。

3

CS-6000NソフトウェアCD-ROMをセットします。

4

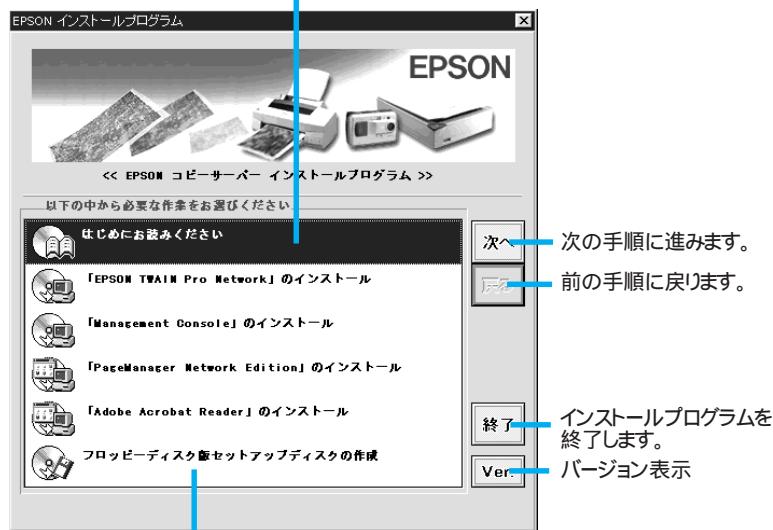
Windows95/98/NT4.0 の場合	WindowsNT3.51 の場合
<p>ソフトウェアCD-ROMをセットすると、しばらくしてから以下の画面が自動的に表示されます。表示されたら、次の手順に進んでください。</p> 	<ol style="list-style-type: none">1. プログラムマネージャの「アイコン」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選びます。2. CD-ROMのドライブ名と実行コマンド (SETUP) を半角で入力し、OK ボタンをクリックします。  <p>入力して(画面はDドライブの例)、クリックします</p>

5

インストールするソフトウェアの名称をダブルクリックします。インストールがはじまります。

ソフトウェア	説明	参照先
EPSON TWAIN Pro Network	ネットワークスキャンに必要なソフトウェアです。 EPSON TWAIN Pro Networkは単独では動作できませんので、PageManager Network EditionなどのTWAIN 対応ソフトが必要です。	P.8
PageManager Network Edition	EPSON TWAIN Pro Network の起動に必要な、TWAIN 対応ソフトです。 CS-6000N には、スキャナから取り込んだデータをファイルサーバに保存する機能（サーバスキャン機能）があります。この機能を利用する場合は、PageManager Network Edition をインストールしてください。 サーバスキャンはCS-6000N の操作パネルで操作します。詳しくは、ユーザズガイド（P.67）を参照してください。	P.14
Management Console	サーバスキャンの各種設定を行うための、ネットワーク管理者用のソフトウェアです。インストールする必要はありません。	-

インストールする前に、ダブルクリックして内容をお読みください。



ダブルクリックすると、フロッピーディスク版セットアップディスクを作成できます。（作成する場合は、画面の指示にしたがってください）



ポイント

カラーコピーシステムの状態確認を行うには、Internet Explorer 4.01以上が必要です。

Internet Explorer 4.01以上をお持ちでない場合は、CS-6000NソフトウェアCD-ROMからInternet Explorer 5.0をインストールしてください。

[はじめにお読みください]をダブルクリックすると、詳しい説明が表示されます。なお、インストール後のInternet Explorerの各種設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

EPSON TWAIN Pro Network のインストール

インストール時のご注意

EPSON TWAIN Pro Networkをインストール後、スキャナと通信して接続の設定とテストを行います。

このとき、次の状態ではエラーメッセージが表示されます。

ネットワーク管理者によるネットワークの構築が済んでいない場合

お使いのパソコンのネットワーク設定が済んでいない場合

カラーコピーシステムの電源がオフになっている場合や、エラーが発生している場合

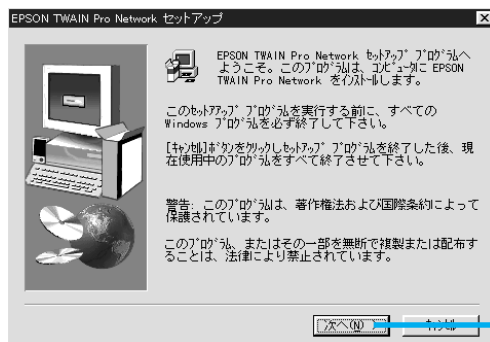
他の人がスキャナを使用する機能を利用している場合

そのため、EPSON TWAIN Pro Networkをインストールするときは、上記の状態にならないように前もって注意してください。

1

EPSON TWAIN Pro Networkのインストールを選択した場合は、以下の画面で、**次へ** ボタンをクリックします。インストールが始まります。

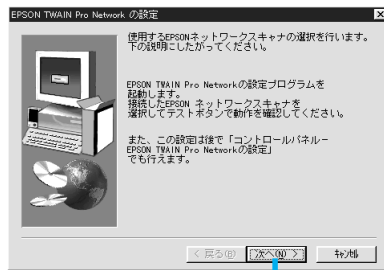
以下の画面が表示されるまでしばらく時間がかかりますので、その間お待ちください。



2

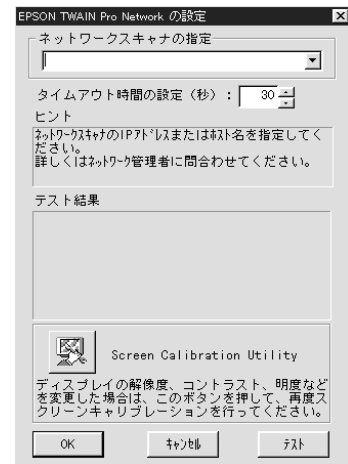
EPSON TWAIN Pro Networkのインストールが終了すると以下の画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。

[EPSON TWAIN Pro Network の設定] 画面が表示されます。



クリックします

[EPSON TWAIN Pro Network の設定]
画面



この画面では、スキャナの接続の設定とテストを行います。

接続の設定

ここでは CS-6000Nに接続されたスキャナがネットワーク上で使用できるように設定し、接続のテストを行います。

設定前の確認事項

設定をはじめる前に、次のことを確認しておいてください。

CS-6000N、スキャナ、プリンタの電源がオンになっているか。エラーが発生していないか

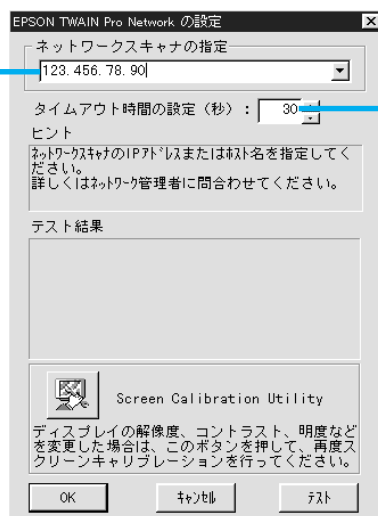
CS-6000NのIPアドレスまたはホスト名(ネットワーク管理者にお問い合わせください)

3

CS-6000NのIP アドレスまたはホスト名を入力します。

IP アドレスまたはホスト名については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
(IP アドレスとは、ネットワーク上で機器を識別するための識別子のことで、ホスト名とは、IP アドレスを分かりやすく変換した名称のことで)

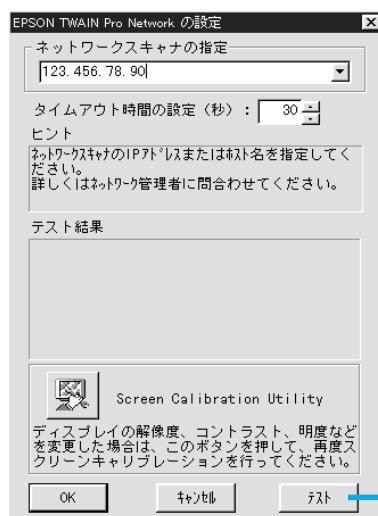
入力します
(画面は例です)



この設定は、通常は
変更しないでください

4

テスト ボタンをクリックし、接続のテストをします。

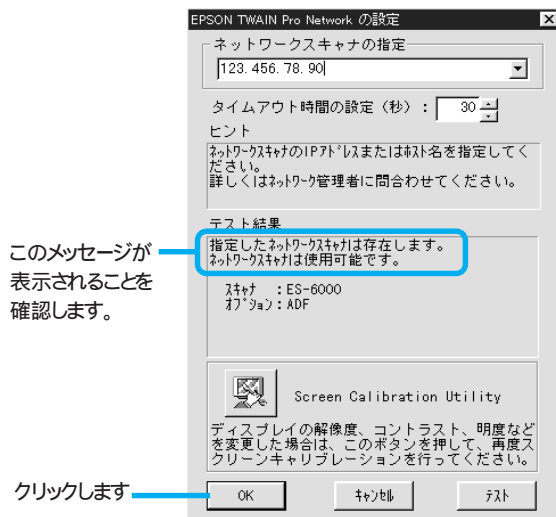


クリックします

5

次のメッセージが表示されれば正常ですので、**OK** ボタンをクリックします。

違うメッセージが表示される場合は、さまざまな原因が考えられます。38ページを参照して対処してください。



このメッセージが表示されることを確認します。

クリックします



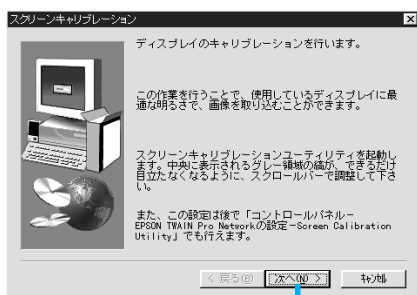
ポイント

必ず、**OK** ボタンをクリックしてください。**キャンセル** ボタンでは接続の設定が無効になるため、ネットワークスキャンが行えません。

6

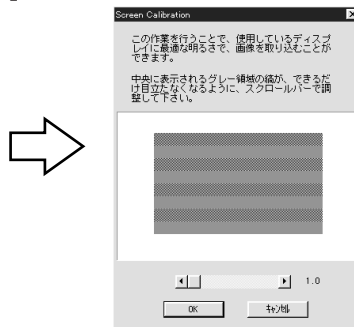
以下の画面が表示されたら、**次へ** ボタンをクリックします。

[スクリーンキャリブレーション] 画面が表示されます。



クリックします

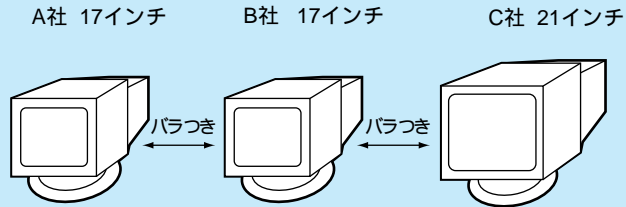
[スクリーンキャリブレーション] 画面



この画面では、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めるよう、ディスプレイの明暗(ガンマ値)の設定を読み取ります。これをスクリーンキャリブレーションといいます。



ディスプレイはメーカーや型番によって、明るさ・コントラスト(明暗の差)が異なります。

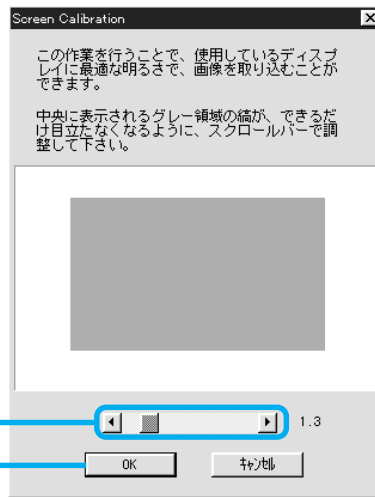


スクリーンキャリブレーションを行うことで、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めるようになります。

7

スクロールバーをグレーの横縞が一番目立たない位置に動かします。

ディスプレイから少し目を離して見ます。厳密には横縞は一致しませんので、一番目立たなくなる位置を探してください。



8

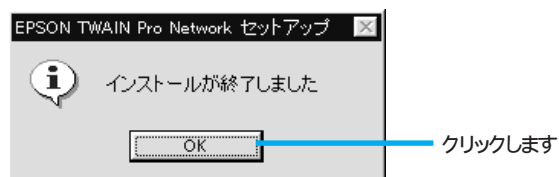
OK ボタンをクリックして設定します。

設定は記憶されますので、ディスプレイの変更などをしない限り、設定しなおす必要はありません。

9

次の画面が表示されるので、**OK** ボタンをクリックします。

これでEPSON TWAIN Pro Networkのインストールは終了です。



インストールが終了すると、次のアイコンおよびグループが作成されます。

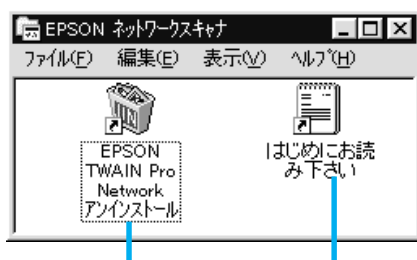
[コントロールパネル] に [EPSON TWAIN Pro Network] アイコンが登録されます。



[EPSON TWAIN Pro Network] では、スキャナの接続の確認とアドレス設定の変更(10ページの③～⑤の手順)スクリーンキャリブレーションの調整(12ページの⑦～⑧の手順)ができます。

[EPSON ネットワークスキャナ] グループが作成され、次のアイコンが登録されます。

Windows95/98/NT4.0 の場合



WindowsNT3.51 の場合



EPSON TWAIN Pro Network アンインストール

EPSON TWAIN Pro Network を削除するためのツールです。削除のしかたについては、52 ページをご覧ください。

はじめにお読み下さい

EPSON TWAIN Pro Network の使用上のご注意などが書かれています。必ずお読みください。

ネットワークスキャンの手順については、23 ページ以降をご覧ください。

PageManager Network Edition のインストール

1

PageManager Network Edition のインストールを選択した場合は、PageManager Network Edition のインストーラが起動します。この後は画面の指示にしたがってインストールを進めてください。

詳しくは、PageManager Network Edition の取扱説明書をご覧ください。PageManager Network Edition の取扱説明書は PDF ファイルで用意されています。PageManager Network Edition をインストールすると、取扱説明書の PDF ファイルも同時にインストールされます。また CS-6000N ソフトウェア CD-ROM には PDF ファイルを扱うためのソフトウェア Adobe® Acrobat® Reader も登録されています。必要に応じてインストールしてください。

Macintosh でのインストール

インストールが必要なソフトウェアについては、3ページをご覧ください。

EPSON TWAIN Pro Network のインストール

インストール前の確認

ネットワークスキャンを行うには、ネットワークソフトはOpen Transport1.1.1以上が必要です。

漢字 Talk7.5.1 以前をお使いの方	まず、MacOS7.6.1以上(MacOS8.0/9を推奨)にバージョンアップしてください。 MacOS7.6.1 以上には、ネットワークソフトとして Open Transport1.1.1以上が標準で組み込まれています。16ページの「EPSON TWAIN Pro Network のインストール」に進んでください。 一部の機種(Performa など)では、バージョンアップの際に、Macintosh の ROM 交換が必要になります。Macintosh をお買い上げの販売店または Apple 社にお問い合わせください。
漢字 Talk7.5.3/7.5.5 をお使いの方	まず、MacOS7.6.1以上(MacOS8.0/9を推奨)にバージョンアップしてください。 MacOS7.6.1 以上には、ネットワークソフトとして Open Transport1.1.1以上が標準で組み込まれています。16ページの「EPSON TWAIN Pro Network のインストール」に進んでください。
MacOS7.6.X/8.0/9 をお使いの方	ネットワークソフトはOpen Transport1.1.1以上が標準で組み込まれています。 16ページの「EPSON TWAIN Pro Network のインストール」に進んでください。

MacOS9 のマルチユーザー環境には未対応。

EPSON TWAIN Pro Network のインストール

インストール時のご注意

EPSON TWAIN Pro Networkをインストール後、スキャナと通信して接続の設定とテストを行います。

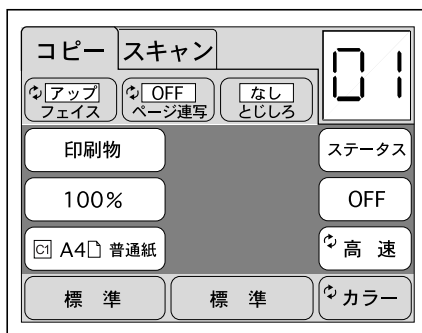
このとき、次の状態ではエラーメッセージが表示されます。

- ネットワーク管理者によるネットワークの構築が済んでいない場合
- お使いの Macintosh のネットワーク設定が済んでいない場合
- カラーコピーシステムの電源がオフになっている場合や、エラーが発生している場合
- 他の人がスキャナを使用する機能を利用している場合

そのため、EPSON TWAIN Pro Networkをインストールするときは、上記の状態にならないように前もって注意してください。

1

カラーコピーシステムの電源をオンにし、コピー可能状態にします。
コピー可能状態になると、CS-6000N の操作パネルに次の画面が表示されます。



2

Macintosh を起動したあと、CS-6000N ソフトウェア CD-ROM をセットします。

3

[EPSON TWAIN Pro NET]フォルダをダブルクリックして開きます。



4

[EPSON TWAIN Pro NETインストール]アイコンをダブルクリックしてインストーラを起動します。



5

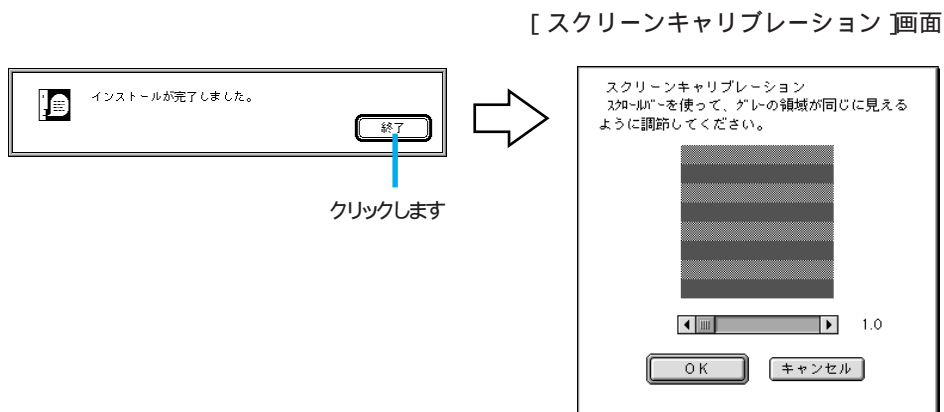
インストール ボタンをクリックしてインストールを実行します。



6

次の画面が表示されたら、**終了** ボタンをクリックします。

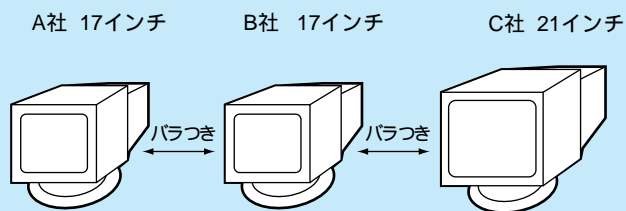
[スクリーンキャリブレーション]画面が表示されます。



この画面では、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めるよう、ディスプレイの明暗(ガンマ値)の設定を読み取ります。これをスクリーンキャリブレーションといいます。



ディスプレイはメーカーや型番によって、明るさ・コントラスト(明暗の差)が異なります。

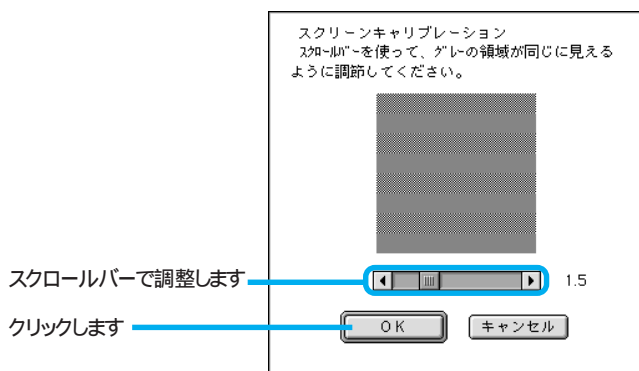


スクリーンキャリブレーションを行うことで、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めるようになります。

7

スクロールバーをグレーの横縞が一番目立たない位置に動かします。

ディスプレイから少し目を離して見ます。厳密には横縞は一致しませんので、一番目立たなくなる位置を探してください。



8

OK ボタンをクリックして設定します。

設定は記憶されますので、ディスプレイの変更などをしない限り、設定しなおす必要はありません。

次に、スキャナの接続の設定とテストを行います。

接続の設定

ここでは CS-6000Nに接続されたスキャナがネットワーク上で使用できるように設定し、接続のテストを行います。

設定前の確認事項

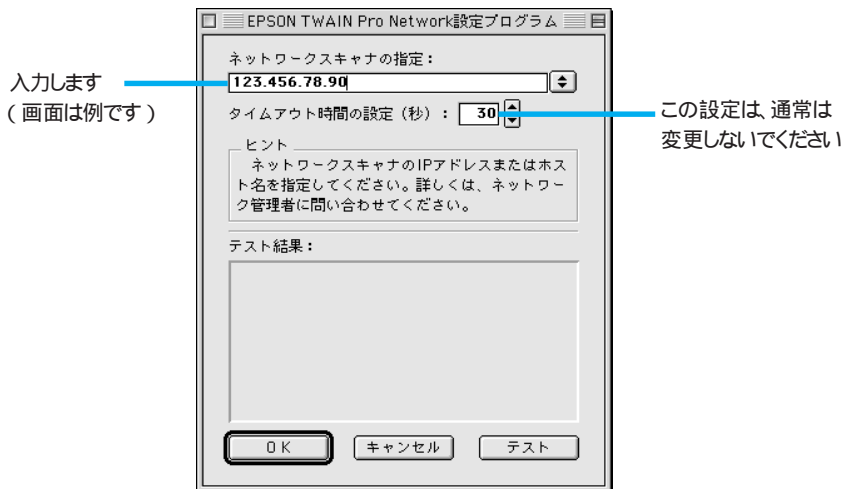
設定をはじめる前に、次のことを確認しておいてください。

- CS-6000N、スキャナ、プリンタの電源がオンになっているか。エラーが発生していないか
- CS-6000NのIPアドレスまたはホスト名(ネットワーク管理者にお問い合わせください)

9

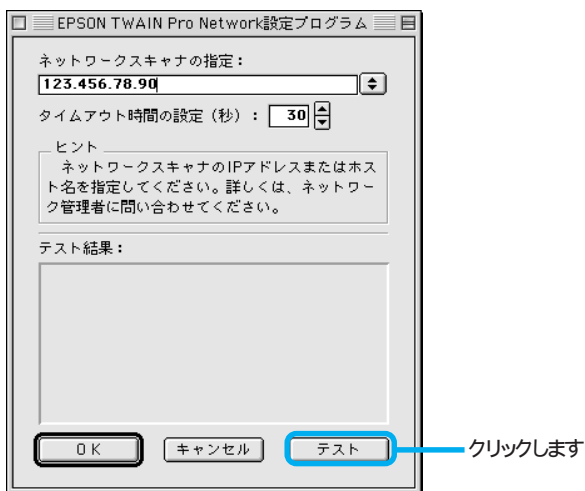
CS-6000NのIP アドレスまたはホスト名を入力します。

IPアドレスまたはホスト名については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。(IPアドレスとは、ネットワーク上で機器を識別するための識別子のことで、ホスト名とは、IPアドレスを分かりやすく変換した名称のことで)



10

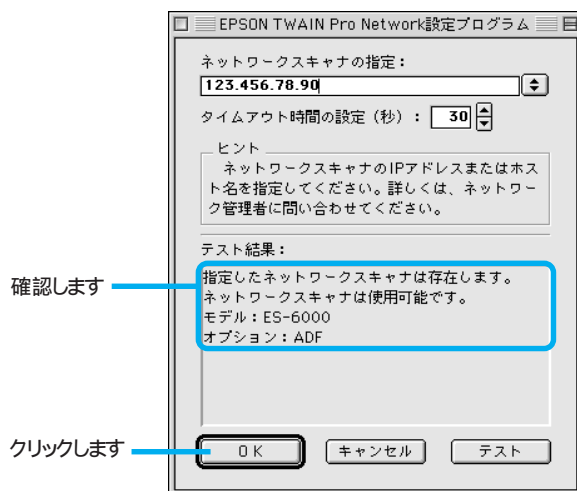
テスト ボタンをクリックし、接続のテストをします。



11

次のメッセージが表示されれば正常ですので、**OK** ボタンをクリックします。

違うメッセージが表示される場合は、さまざまな原因が考えられます。38ページを参照して対処してください。



必ず、**OK** ボタンをクリックしてください。**キャンセル** ボタンでは接続の設定が無効になるため、ネットワークスキャンが行えません。

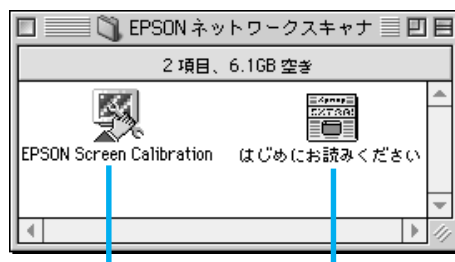
これでEPSON TWAIN Pro Networkのインストールは終了です。
インストールが終了すると、次のアイコンおよびフォルダが作成されます。

[コントロールパネル] に [EPSON TWAIN Pro NET] アイコンが登録されます。



[EPSON TWAIN Pro NET] では、スキャナの接続の確認とアドレス設定の変更(20ページの⑨～⑪の手順)ができます。

[EPSONネットワークスキャナ]フォルダが作成され、次のアイコンが登録されます。



EPSON Screen Calibration(エプソン スクリーン キャリブレーション)
ディスプレイの明暗を読み取るためのツールです。(19ページの⑦～⑧の手順)

はじめにお読みください

EPSON TWAIN Pro Network の使用上のご注意などが書かれています。
必ずお読みください。

ネットワークスキャンの手順については、23ページ以降をご覧ください。

ネットワークスキャンの手順

ここでは、ネットワークスキャンの手順を説明しています。

画像データ容量の目安	P.24
EPSON TWAIN Pro Network の起動	P.25
簡単なスキャンのしかた	P.28

画像データ容量の目安

画像データの容量は、原稿の種類・取り込みの条件・保存するファイル形式などによって大きく異なります。以下にTIFFファイルで保存した場合の容量の目安を示しますので、参考にしてください。

取り込む画像の容量の目安は、EPSON TWAIN Pro Networkの[出力サイズ]項目で確認することができます。

色数	サイズ	解像度		
		350dpi	800dpi	1200dpi
24bit カラー (1,677万色)	4 × 5 インチ ^{*1}	約 7MB	約 37MB	約 83MB
	A4 ^{*2}	約 34MB	約 177MB	約 399MB
	B4	約 51MB	約 266MB	約 598MB
8bit グレー (256階調)	4 × 5 インチ ^{*1}	約 2MB	約 12MB	約 27MB
	A4 ^{*2}	約 11MB	約 59MB	約 133MB
	B4	約 17MB	約 89MB	約 199MB
モノクロ (線画、OCR、 Copy&Fax)	A3	約 3MB	約 15MB	約 33MB

*1 約 102mm × 127mm のフィルム

*2 A3 の場合は、画像にもよりますが、基本的には A4 の倍の容量になるとお考え頂いて結構です



ポイント

ハードディスクには、最低でも取り込む画像のデータ容量の2倍以上の空き容量がないと、取り込むことはできません。

解像度は必要以上に上げないでください。必要以上に上げるとネットワークの負荷が増加し、不具合が起こる可能性があります。

< 解像度の目安 >

用途	解像度	容量(非圧縮)
ディスプレイ表示用途のみ	72dpi	1024 × 768 ドット、 24bit カラーで約 2.2MB
EPSON MJシリーズでの スーパーファイン印刷	240dpi	A4、24bit カラーで約 16MB
EPSON PMシリーズでの スーパーファイン印刷	360dpi	A4、24bit カラーで約 36MB
カラーレーザープリンタでの印刷	200dpi	A4、24bit カラーで約 11MB
モノクロレーザープリンタでの印刷	200dpi	A4、8bit グレーで約 3.7MB
文字原稿の取り込み	400dpi	A4、モノクロで約 1.8MB

EPSON TWAIN Pro Network の起動



ネットワークスキャン時のご注意

ネットワークの負荷について

ネットワークスキャンでは、スキャンの条件によっては大きな画像データがネットワークを流れますので、ネットワークの負荷が大きくなります。そのため、不必要に解像度を上げない・大きな画像データを取り込むときはネットワークの接続ユーザ数が少ない時に行うなどの配慮をしてください。

EPSON TWAIN Pro Network起動時のご注意

次の状態ではEPSON TWAIN Pro Networkは起動できません。

- ・ カラーコピーシステムの電源がオフになっている場合や、エラーが発生している場合
- ・ 他の人がスキャナを使用する機能を利用している場合

そのため、EPSON TWAIN Pro Networkを起動する時は、上記の状態にならないように前もって注意してください。また、EPSON TWAIN Pro Networkを起動したまま放置すると、他の人がスキャナを使用する機能を利用できませんので注意してください。

ダイヤルアップ接続時のご注意

Windows95/98でインターネットにダイヤルアップ接続している場合、Internet Explorerの使用中にEPSON TWAIN Pro Networkを起動すると[スキャナが見つかりません]などと表示されて接続できない場合があります。この場合は、Internet Explorerを[LANを使用してインターネットに接続]するように設定してください。

手順は次のとおりです。(以下はInternet Explorer4.0での設定手順。)

1. Internet Explorerを起動し、[表示]メニューから[インターネットオプション]を選びます。
2. [接続]タブをクリックし、[LANを使用してインターネットに接続]をチェックします。
3. [OK]ボタンをクリックします。

ただしこの場合、Internet Explorerのアイコンをダブルクリックしてもインターネットに接続できません。必要に応じて、設定を元に戻してください。Internet Explorer5.0の場合は、[ツール]メニューから[インターネットオプション]を選び、[接続]タブをクリックし、[ダイヤルしない]をチェックした後、[LANの設定]ボタンをクリックして、必要な設定を行ってください。

1

カラーコピーシステムの電源をオンにし、コピー可能状態にします。

2

TWAIN対応ソフトを起動します。

スキャナまたは本製品に付属のソフトウェアをお使いください。



スキャナに付属の OCR (光学文字認識) ソフトを使用して取り込む方へ
 スキャナに付属の OCR ソフトからの取り込みでは、EPSON TWAIN Pro Networkを使わず、OCRソフト独自の取込設定画面で取り込むことができます。
 スキャナに付属の OCR ソフトでの取り込み手順や設定方法については、OCRソフトの取扱説明書をご覧ください。

オートドキュメントフィーダ(ADF)を使用して取り込む方へ
 ADFから取り込む場合は、必ず、ADFに付属の取扱説明書も併せてお読みください。

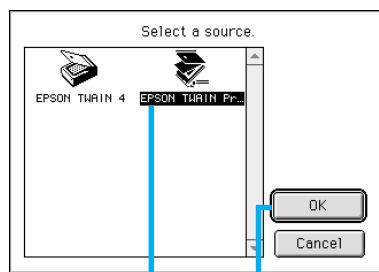
3

TWAIN対応ソフトで、起動するTWAINデータソース[EPSON TWAIN Pro Network]を選びます。

付属のソフトウェアでの選択方法については、ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

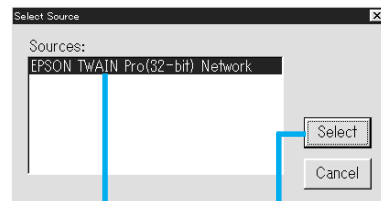
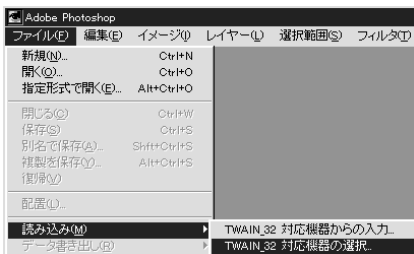
< Adobe Photoshop 5.0J での例 >

Macintosh



クリックして、クリックします

Windows95/98/NT



クリックして、クリックします

4

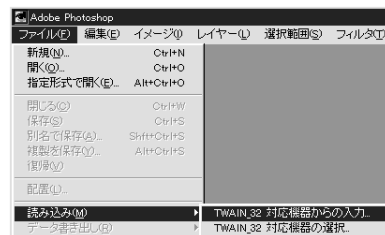
TWAIN対応ソフトで、EPSON TWAIN Pro Networkを起動します。
 付属のソフトウェアでの起動方法については、ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

< Adobe Photoshop 5.0J での例 >

Macintosh



Windows95/98/NT



5

EPSON TWAIN Pro Networkを起動すると、スタート画面が数秒表示されたあと、EPSON TWAIN画面が表示されます。

スタート画面は約2秒間表示されますが、その間にスタート画面のどこかをクリックすると、すぐにEPSON TWAIN画面に切り替わります。

[スタート] 画面



[EPSON TWAIN] 画面



上の画面が表示されずに、エラーメッセージが表示された場合は、39ページを参照して対処してください。

EPSON TWAIN Pro Networkは、Windowsの場合も Macintoshの場合も同じ手順で操作できます。以降の説明では、Windowsの場合のEPSON TWAIN Pro Networkの画面を例にしています。

簡単なスキヤンのしかた

ここでは、スキヤンの基本的な手順と、EPSON TWAIN 画面の基本的な説明をします。詳細な手順や説明については、スキヤナに付属の次の取扱説明書を参照してください。

ES-6000 : 「EPSON TWAIN Proユーザーズガイド」の「EPSON TWAIN Proでの取り込み(詳細編)」

ES-6000H : 「EPSON TWAIN Proユーザーズガイド」の「EPSON TWAIN Proの機能説明」

ES-8000 : 「EPSON TWAIN Pro 取扱説明書」の「画像の取り込み」の「本格的な取り込み方」

1

原稿種、イメージタイプ、出力機器などを設定します。

各項目のリストに表示される設定は、スキヤナにより異なります。スキヤナに付属の次の取扱説明書を参照してください。

スキヤナに付属の「ネットワークガイド」の「ネットワーク経由での取り込み方」の「簡単な取り込み方」

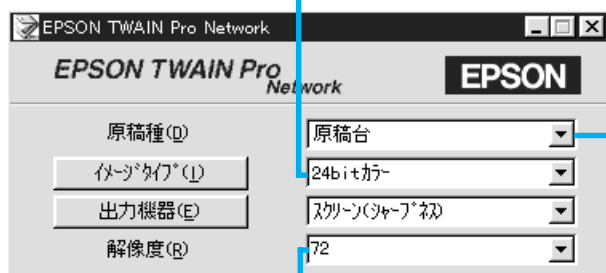
原稿種 :

スキヤナにオプションを装着していない場合は設定不要です(グレー表示されます)。オプションを使って原稿を取り込むかどうかを選びます。

オプションを装着していても、スキヤナの前稿台(ガラス面)にセットした反射原稿(紙などの光を反射する原稿)を取り込むときは、「原稿台」を選択します。

イメージタイプ :

画像をどのようなデータで取り込むかを、リストの中から選びます。



出力機器 :

画像を最終的に出力する機器をリストから選びます。この設定によって、出力機器にあわせての、解像度と輪郭強調の設定を行います。

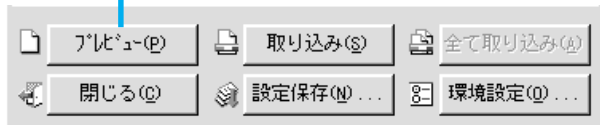
2

プレビュー ボタンをクリックして原稿をプレビュー(仮取り込み)します。

プレビューウィンドウが表示されます。

出荷時の設定では、プレビュー後、自動的に露出(明暗)を調整します。

クリックします

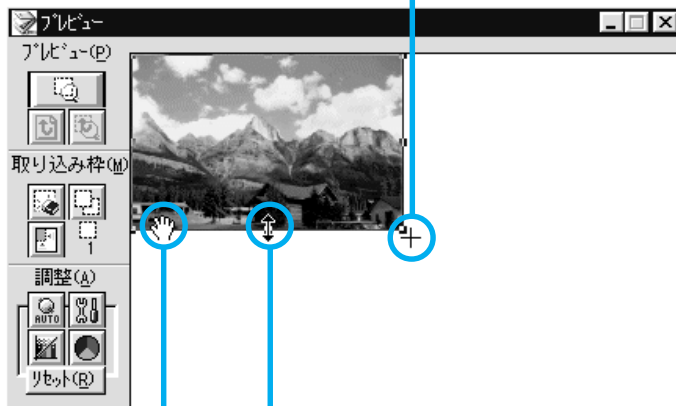


3

プレビューウィンドウで、取り込み枠をドラッグして指定します。

ドラッグ... マウスボタンを押しながらマウスを動かすこと

カーソルが+のときに、取り込み枠をドラッグして指定します



カーソルを取り込み枠の線上の に移動すると矢印の形になります。このとき、取り込み枠をドラッグにより拡大/縮小できます

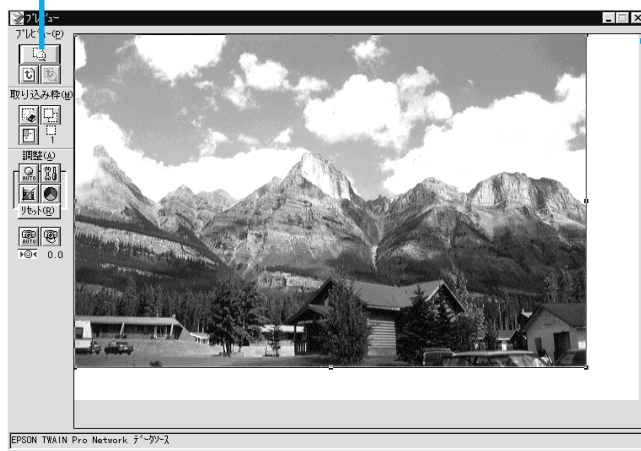
カーソルを取り込み枠の線上に移動すると手の形になります。このとき、取り込み枠をドラッグにより移動できます

4

ズームプレビュー ボタンをクリックして取り込み枠をズーム表示し、範囲を微調整します。

出荷時の設定では、ズームプレビュー後、自動的に露出(明暗)を調整します。

クリックします

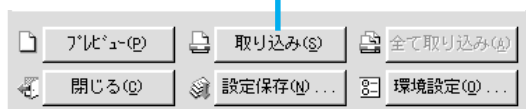


取り込み枠をズーム表示し、自動的に露出調整されます

5

[EPSON TWAIN] 画面の **取り込み** ボタンをクリックして、画像を取り込みます。

クリックします



取り込んだ画像が、新規ファイルとして表示されます。(EPSON TWAIN Pro Network の後ろに隠れて見えない場合があります)

スキャンを中止するには [取り込み中] 画面の **キャンセル** ボタンをクリックするか、または操作パネルの **ストップ** ボタンを押してください。

取り込み ボタンの代わりに、CS-6000N の操作パネルの **スタート** ボタンでも取り込みを開始することができます。(スキャナに付属の OCR ソフトを使用している場合を除く)

決まったサイズ・種類の原稿を取り込む場合、次の準備作業を行った上でスキャン操作を行えば、スキャン操作時にスキャナとクライアント PC を往復する回数が 1 回で済みます。

<準備作業>

1. スキャナに原稿をセットします。
2. クライアント PC で EPSON TWAIN Pro Network を起動します。
3. 原稿をプレビューして取り込み枠を指定します。
4. その他、取り込みに必要な各種設定を行います。
5. **設定保存** ボタンをクリックし、各種設定を保存します。詳しくは、スキャナに付属の EPSON TWAIN Pro 取扱説明書 [設定保存(EPSON TWAIN 画面)] をご覧ください。

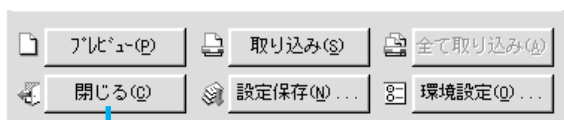
<スキヤン操作>

1. クライアント PC で EPSON TWAIN Pro Network を起動します。
2. **設定保存** ボタンをクリックし、<準備作業> で保存した設定を選択します。
3. スキャナに、<準備作業> で使用した原稿と同じサイズ・同じ種類の原稿を、<準備作業> でセットした時と同じ位置・同じ向きでセットします。
4. 操作パネルの **スタート** ボタンを押します。*
5. スキヤンが終了したら、原稿を取ってクライアント PC の所に戻ります。

* スキャナに ADF を装着していて、EPSON TWAIN Pro Network の [原稿種] 項目で ADF を選択している場合、**スタート** ボタンを使用すると、すべての原稿を連続して取り込みます。(ただし、TWAIN 対応ソフトが複数取り込みに対応している必要があります)

6

[EPSON TWAIN] 画面の **閉じる** ボタンをクリックし、EPSON TWAIN Pro Network を閉じます。



クリックします

7

TWAIN 対応ソフトで、画像を保存します。

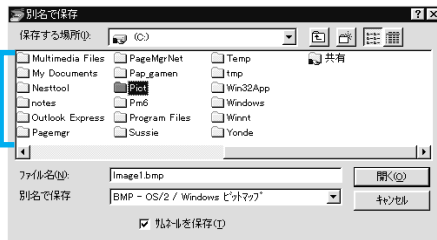
一般的には次のような手順になります。ソフトウェアによって手順が異なりますので、詳しくはお使いのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

1 [ファイル]メニューの[別名で保存]や[新規保存]などを選びます。

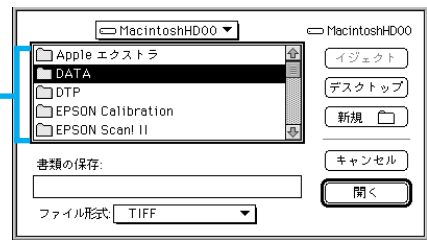


2 保存するフォルダを選びます。

Windows



Macintosh



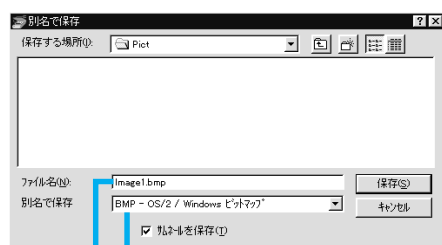
保存するフォルダをダブルクリックして選びます。フォルダ名はおぼえておいてください。
(後で画像を開くときにフォルダを指定するため)

3 ファイル形式を選び、ファイル名を入力します。

ファイル形式は、WindowsではBMP、MacintoshではPICT形式にしておけば、ほとんどのソフトウェアで開くことができます。

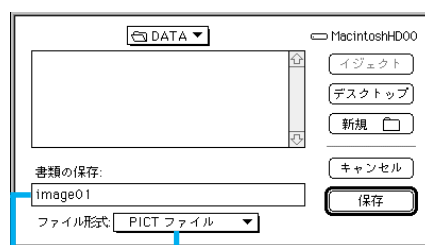
保存できるファイル形式は、TWAIN対応ソフトにより異なります。TWAIN対応ソフトの取扱説明書でご確認ください。

Windows



ファイル形式を選び (BMP形式を選んだ例)、
ファイル名を入力します

Macintosh



ファイル形式を選び (PICT形式を選んだ例)、
ファイル名を入力します

4 [保存] や [OK] などのボタンをクリックして保存します。

これで画像の取り込み・保存は終了です。

EPSON TWAIN Pro Networkの操作方法は、スキャナに付属のEPSON TWAIN Proと同じです。そのため、EPSON TWAIN Pro Networkの詳細については、スキャナに付属の [EPSON TWAIN Pro 取扱説明書] をご覧ください。

EPSON TWAIN Pro 取扱説明書には、以下の説明があります。

- 本格的な取り込み手順
- きれいに取り込む方法
- EPSON TWAIN Pro の機能説明
- 取り込んだ画像の活用

WindowsNTでお使いの方へ

EPSON TWAIN Pro Networkはマルチユーザー対応しています。例えば1台のクライアントPCを複数のユーザーで使う場合、以下の設定を各ユーザーごとに保存できます。

イメージタイプ、出力機器、濃度補正、設定保存、プレビュー画面
ネットワーク情報 (IP アドレス、ホスト名)

困ったときは

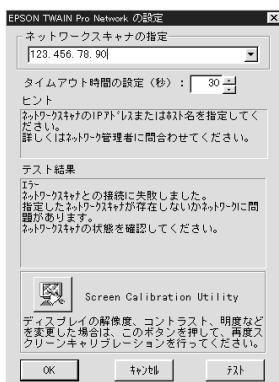
ここでは、困ったときの対処方法を説明しています。

故障かな？と思ったら	P.36
エラーメッセージ	P.38
ネットワークスキャンのトラブル	P.44
WebXXX.html 使用時のトラブル	P.49
EPSON TWAIN Pro Network の再インストール .	P.52

故障かな？と思ったら

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選び、それぞれの参照先をご覧ください。

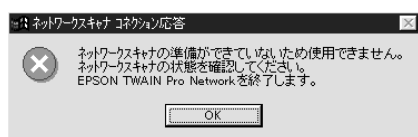
ソフトウェアのインストール時のトラブル



ソフトウェアがインストールできない、インストール後の [EPSON TWAIN Pro Network の設定] でエラーが出る(スキャナを認識しない)などのトラブルの対処方法を説明しています。

38 ページ、44 ページ

ネットワークスキャン時のトラブル



エラーメッセージが出て EPSON TWAIN Pro Network が起動できない、また画像が取り込めないなどのトラブルの対処方法を説明しています。

39 ページ、44 ページ

取り込んだ画像の品質上のトラブル



モアレが発生した例

取り込んだ画像が暗い、色がおかしい、モアレが出るなどの場合は、スキャナに付属の EPSON TWAIN Pro 取扱説明書 [画像品質上のトラブル] を参照して対処してください。

WebXXX.html使用時のトラブル



WebAdmin やステータスマニタの使用
中にエラーが出る場合の対処方法を説
明しています。

43 ページ、 49 ページ

エラーメッセージ

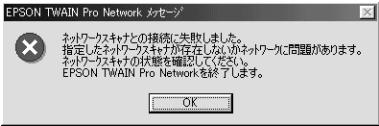

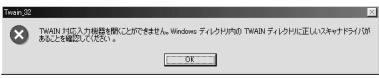
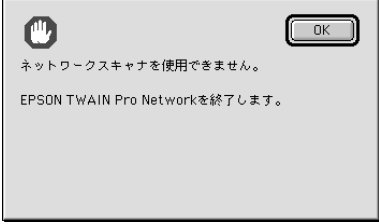
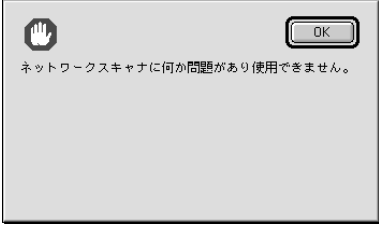
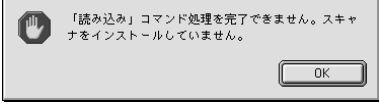
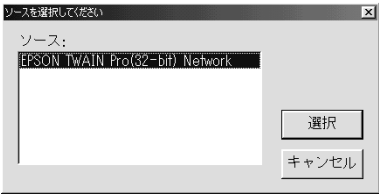

エラーメッセージが表示された場合は、エラーの内容に応じて次のように対処してください。

[EPSON TWAIN Pro Network] の接続テストでのエラー

メッセージ	対 処
ネットワークスキャナとの接続に失敗しました。 指定したネットワークスキャナが存在しないか、ネットワークに問題があります。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。	入力したIPアドレスまたはホスト名が正しいか確認してください。 CS-6000N やスキャナの電源がオンになっているか確認してください。 お使いのパソコンのネットワーク設定に問題がないか、ネットワーク管理者に相談の上、確認してください。 上記を確認してもエラーが発生する場合は、ネットワーク自体の問題が考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。
指定したネットワークスキャナは存在します。 ネットワークスキャナに問題があり使用できません。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。	スキャナの電源がオンになっているか、またはカラーコピーシステムにエラーが発生していないか確認してください。 エラーが発生している場合は、ユーザーズガイド(P.79)を参照して対処してください。
指定したネットワークスキャナは存在します。 ローカルコピー中のためネットワークスキャナを使用できません。	他の人がカラーコピーシステムを使用中です。コピー終了までお待ちください。
指定したネットワークスキャナは存在します。 別のネットワークTWAIN利用者が使用中のため、ネットワークスキャナは使用できません。 利用者:XXX.XXX.XX.XX	他の人(メッセージに表示されるアドレス「利用者:XXX.XXX.XXX.XXX」のユーザー)がネットワークスキャンを行っています。 スキャン終了後、そちらのEPSON TWAIN Pro Networkを閉じてもらってください。
指定したネットワークスキャナは存在します。 サーバスキャン中のためネットワークスキャナを使用できません。 利用者:Yamada Taro	メッセージに表示される利用者がサーバスキャンを行っています。 サーバスキャン終了までお待ちください。
ネットワークリソースの初期化に失敗しました。 システムを再起動してください。	WindowsまたはMacintoshを再起動してください。
データの受信に失敗しました。 ネットワークスキャナがネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。	ネットワークスキャナが遠隔地にあるため、所定の時間内にデータが受信できませんでした。 [EPSON TWAIN Pro Network の設定] でタイムアウト時間を長くしてください(47ページ参照)。

EPSON TWAIN Pro Network 起動時のエラー

TWAIN データソースまたはインターフェイスのエラー

	Windows	Macintosh
エラーの例	   <p>エラー内容は TWAIN 対応ソフトにより異なります</p>	   <p>エラー内容は TWAIN 対応ソフトにより異なります</p>
原因・対処	以下の TWAIN データソースを選択していないため	
		
	<p>EPSON TWAIN Pro Networkを起動する前に、TWAIN対応ソフトでTWAIN データソースを選択してください。選択方法はTWAIN対応ソフトによって異なりますので、TWAIN 対応ソフトの取扱説明書でご確認ください。</p>	

ネットワークのエラー

メッセージ	対処
<p>ネットワークスキャナとの接続に失敗しました。</p> <p>指定したネットワークスキャナが存在しないか、ネットワークに問題があります。</p> <p>ネットワークスキャナの状態を確認してください。</p> <p>EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。</p>	<p>コントロールパネルから「EPSON TWAIN Pro Network」の設定を開き、正しいIPアドレスまたはホスト名が登録されているか確認の上、テストしてください。</p> <p>CS-6000Nやスキャナの電源がオンになっているか確認してください。</p> <p>お使いのパソコンのネットワーク設定に問題がないか、ネットワーク管理者に相談の上、確認してください。</p> <p>上記を確認してもエラーが発生する場合は、ネットワーク自体の問題が考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。</p>
<p>ネットワークスキャナに問題があり使用できません。</p> <p>ネットワークスキャナの状態を確認してください。</p> <p>EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。</p>	<p>スキャナの電源がオンになっているか、またはカラーコピーシステムにエラーが発生していないか確認してください。</p> <p>エラーが発生している場合は、ユーザーズガイド(P.81)を参照して対処してください。</p>
<p>ローカルコピー中のためネットワークスキャナを使用できません。</p>	<p>他の人がカラーコピーシステムを使用中です。</p> <p>コピー終了までお待ちください。</p>
<p>ネットワークスキャナは下記のユーザーが使用中です。</p> <p>利用者:XXX.XXX.XX.XX</p>	<p>他の人(メッセージに表示されるアドレス「利用者:XXX.XXX.XXX.XXX」のユーザー)がネットワークスキャンを行っています。スキャン終了後、そちらのEPSON TWAIN Pro Networkを閉じてもらってから再度起動してください。</p>
<p>サーバスキャン中のためネットワークスキャナを使用できません。</p> <p>利用者:Yamada Taro</p>	<p>メッセージに表示される利用者がサーバスキャンを行っています。</p> <p>サーバスキャン終了までお待ちください。</p>
<p>接続するネットワークスキャナの情報がありません。EPSON TWAIN Pro Network設定プログラムでネットワークスキャナの情報を登録してください。</p>	<p>コントロールパネルから「EPSON TWAIN Pro NET」を開き、CS-6000NのIPアドレスまたはホスト名を登録してください。詳しくは、9ページまたは20ページをご覧ください。</p>
<p>Open Transportが選択されていないか、バージョンが古いです。</p> <p>Open Transport1.1.1以上をインストールしてください</p>	<p>MacOS7.6.1以上の環境でネットワークスキャンを行う場合、ネットワークソフトはOpen Transport1.1.1を選ぶ必要があります。</p> <p>Open Transportを選択し、その後、再度EPSON TWAIN Pro Networkを起動してみてください。</p>

メッセージ	対処
データの受信に失敗しました。 ネットワークスキャナがネットワークに問題が発生しました。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	データの送受信中に、ネットワークケーブルが外れた可能性があります。 接続を確認してください。 ネットワークスキャナが遠隔地にあるため、所定の時間内にデータが受信できませんでした。
データの送信に失敗しました。 ネットワークスキャナがネットワークに問題が発生しました。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	[EPSON TWAIN Pro Networkの設定] でタイムアウト時間を長くしてください(47 ページ参照)。

EPSON TWAIN Pro Network 使用時のエラー

ハードディスクやメモリ関連のエラー

	Windows	Macintosh
エラー	 	
原因・対処	これらのエラーは、コンピュータのハードディスクやメモリの空き容量が不足しているときに起こります。Macintoshの場合は、TWAIN対応ソフトへのメモリ割り当てが不十分であることも考えられます。45ページを参照の上、空き容量を確保してください。	

ネットワークのエラー

メッセージ	対処
ネットワークスキャナでストップボタンが押されました。 EPSON TWAIN Pro Network を終了します。	他の人が操作パネルのストップボタンを押したため、EPSON TWAIN Pro Network が強制終了されました。 再度 EPSON TWAIN Pro Network を起動してください。
一定時間アクセスがなかったため、コネクションが切断されました。 EPSON TWAIN Pro Network を終了します。	約15分間EPSON TWAIN Pro Network の操作がなかったため、EPSON TWAIN Pro Network が強制終了されました。 ネットワークスキャンを行う場合は、再度 EPSON TWAIN Pro Network を起動してください。
ネットワークスキャナでネットワークに関するエラーが発生しました。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Network を終了します。	CS-6000N とスキャナの接続ケーブルが外れたか、またはCS-6000Nが何らかの原因により動作不能状態になった可能性があります。 接続を確認してください。または、CS-6000Nの電源を入れ直してみてください。

オプションのエラー

メッセージ	対処
ADF に用紙がありません。	ADF に原稿をセットしてください。
ADF の用紙が詰まりました。	ユーザーズガイド(134ページ)を参照し、詰まっている原稿を取り除いてください。
オプションのカバーが開いています。	ADF または ADF のカバーをしっかりと閉じてください。
原稿台に用紙が残っていないことを確認してください。	ADF から取り込む場合は、原稿台に用紙を置かないでください。
データの受信に失敗しました。	取り込み動作中は、ADF または ADF のカバーを開けないでください。 ADF で用紙が詰まった場合にも、このメッセージが表示される場合があります。その場合は、ユーザーズガイド(94ページ)を参照して対処してください。

WebXXX.html使用時のエラー

メッセージ	対処
インターネットサイト http://XXX.XXX.XX.XX/WebXXX.htmlを開 けません。 サーバーに接続できませんでした	WebXXX.htmlの起動時に、CS-6000N のIPアドレスまたはホスト名を間違え て入力しています。正しく入力してく ださい。
ページが表示されません。	WebXXX.htmlの起動時に、カラーコ ピーシステムの電源がオフになってい ます。電源をオンにしてください。 CS-6000NのIPアドレスまたはホスト 名が設定されていません。ネットワー ク管理者にご確認ください。
Proxy denies fulfilling the request	プロキシサーバーを経由してCS-6000N にアクセスしようとした。CS-6000N ソフトウェアCD-ROMのReadmeファイ ル[はじめにお読みください]を参照し、 CS-6000NのIPアドレスに対してプロキ シを使用しないように設定してください。

ネットワークスキャンのトラブル

ソフトウェアをインストールできない



システム条件に問題はありますか？

ハードディスクの空き容量、メモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアのインストールができないことがあります。4ページを参照し、必要なシステム条件を満たしているか確認してください。



Macintosh の場合、多くの機能拡張を組み込んでいませんか？

機能拡張マネージャで [Mac OS X.X 基本] または [標準システム] にセットし、Macintosh を再起動した上でインストールし直してみてください。

EPSON TWAIN Pro Network を起動できない

エラーメッセージが表示される場合は、39 ページの [EPSON TWAIN Pro Network 起動時のエラー] を参照して対処してください。



「EPSON TWAIN Pro Networkの設定」で、CS-6000NのIP アドレスまたはホスト名を正しく入力または選択していますか？

コントロールパネルから、Windows では [EPSON TWAIN Pro Network] Macintosh では [EPSON TWAIN Pro NET] を開き、IP アドレスまたはホスト名が正しいか確認してください。

< Windows >



< Macintosh >



詳しくは、下記ページをご覧ください。

- ・ Windows 9 ページ
- ・ Macintosh 20 ページ



チェック

ソフトウェアで TWAIN データソースを正しく選択していますか？

お使いの TWAIN 対応ソフトの取扱説明書を参照し、TWAIN データソースの選択画面で [EPSON TWAIN Pro Network] を選択してください。



チェック

他の TWAIN 対応ソフトで試してみてください。

何らかの原因により、TWAIN 対応ソフトの動作が不安定になっていることも考えられます。他の TWAIN 対応ソフトから起動してみてください。または、コンピュータを再起動してみてください。

エラーが出てスキャンできない



チェック

ハードディスクに、必要な空き容量がありますか？

ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の2倍以上の空き容量が必要です。不足している場合は、不要なデータを削除したり、ハードディスクを増設するなどして必要な容量を確保してください。取り込む画像データ容量の目安は、EPSON TWAIN Pro Network の [出力サイズ] 項目で確認できます。

なお、フォトタッチソフトを使用している場合、フォトタッチソフトが仮想記憶領域として多くの容量を使用していることがあります。必要に応じて、ハードディスクを増設してください。



チェック

メモリの空き容量は十分にありますか？

次のときは、メモリの空き容量が減って画像が取り込めないことがあります。

1. 複数のソフトウェアを同時に使用している
2. 他のソフトウェアで大きなデータを扱っている
3. クリップボードに大きなデータがある

これらの場合、ソフトウェアの動作が遅くなるなどの症状が現れます。次のように対処して空きメモリを確保してください。

- 1 の場合： 他のソフトウェアを終了する
- 2 の場合： 他のソフトウェアでデータを保存の上、できればそのソフトウェアを終了する
- 3 の場合： 念のため、コンピュータを再起動する

必要なメモリ容量は画像データによって異なりますが、カラー原稿の取り込みでは、最低でも32MB以上必要です。(画像データによっては、さらに多くの容量を必要とします。メモリ容量は、多ければ多いほど有利です)



チェック

Macintoshの場合、ソフトウェアに割り当てたメモリ容量は十分ですか？

ソフトウェア(TWAIN対応ソフト)に割り当てたメモリ容量が不十分だと、画像を取り込めないことがあります。このときは、次のように対処してください。

1. TWAIN対応ソフトを終了します。
2. TWAIN対応ソフトのアイコンをクリックし、[ファイル]メニューから[情報を見る]を選びます。
3. [メモリ必要条件]項目の[最小サイズ]と[使用サイズ]をそれぞれ設定します。最適な設定値はソフトウェアによって異なりますので、お使いのソフトウェアの取扱説明書で確認するか、またはソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

なお、ソフトウェアに割り当てるメモリ容量を増やしすぎると、同時に使用する他のソフトウェアの動作に支障が出る場合がありますのでご注意ください。

[原稿種]でADF-xxや透過-xxが選択できない



チェック

スキャナにオプションを正しく装着していますか？

オプションを正しく装着してください。オプションが正しく装着されていないと、[原稿種]でADF-xxや透過-xxはグレー表示され、選択できません。



チェック

スキャナがES-6000/-6000Hではありませんか？

透過原稿ユニットはES-8000でのみ使用可能なオプションです。このため、透過-xxはES-6000/-6000Hでは選択できません。

タイムアウト時間の設定

EPSON TWAIN Pro Network の設定時や起動時に [データの受信に失敗しました] というエラーメッセージが表示された場合は、次の手順でタイムアウト時間の設定を変更してください。

1

コントロールパネルから [EPSON TWAIN Pro Network] を開きます。

< Windows >



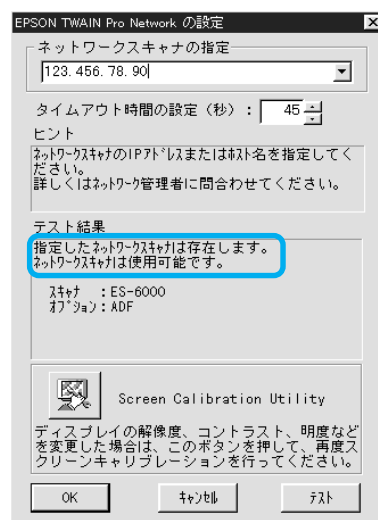
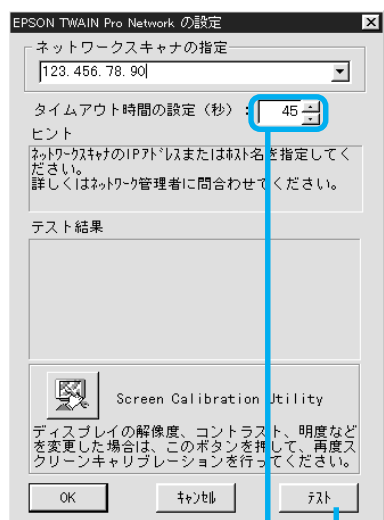
< Macintosh >



2

タイムアウト時間を長めに設定し、**テスト** ボタンをクリックします。右のメッセージが表示されたらデータの受信は成功です。

ボタンで時間が長く、 ボタンで時間が短くなります。



時間を長めに設定して、**テスト** ボタンをクリックします



ポイント

必要な時間は、お使いのネットワーク環境や時間帯などによって異なります。15秒ずつくらいの間隔で時間を長くしていき、エラーが出なくなる時間を見つけてください。

設定できる時間は、30秒～300秒(1秒刻み)です。

3

OK ボタンをクリックします。これで設定は終了です。

WebXXX.html 使用時のトラブル

ここでは ステータスマニタ / EPSON ESPER Station ページなどを使用しているときのトラブルの対処方法を説明します。
エラーメッセージが表示される場合は、43 ページを参照して対処してください。

画面表示がおかしい、操作に反応しない



チェック

メモリが浪費されていることが考えられます。次の点にご注意ください。

- ・ Internet Explorer のみ起動しておく。他のアプリケーションソフトは終了する。
- ・ 無意味にページを更新しない。
- ・ 無意味に他のページ(他の WebXXX.html)に切り替えない。
- ・ Internet Explorer の 익스プローラー 바(チャンネル)は表示しない。
- ・ Windows98/95/NT4.0環境でActive Desktopをお使いの場合は、Active Desktop を使用しない設定にする。



チェック

Internet Explorer の [インターネット一時ファイル] を削除後、Internet Explorer を一度終了して再起動してください。

Windows での [インターネット一時ファイル] の削除方法：

1. [ツール]メニューから [インターネット オプション] を選びます。
2. [全般] タブの [ファイルの削除] ボタンをクリックします。確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。
3. [OK] ボタンをクリックします。

Macintosh での [インターネット一時ファイル] の削除方法：

1. [編集]メニューから [初期設定] を選びます。
2. [詳細設定] をクリックします。
3. [空にする] ボタンをクリックし、[OK] ボタンをクリックします。



チェック

Macintosh をお使いの場合は、仮想メモリを [入] にし、80MB 以上を割り当ててください。

また、Internet Explorer に 30000K 以上のメモリを割り当ててください(5 ページ参照)。



チェック

コンピュータを再起動してみてください。

何らかの原因により、コンピュータの動作が不安定になっている可能性があります。コンピュータを再起動してみてください。

それでもダメなときは

前記の対処を行っても症状が改善されない場合は、次のように対処してください。

- ・ Internet Explorer をアンインストール(削除)した上で、再インストールする
- ・ メモリを増設する

なお、WebXXX.html は複雑なプログラムですので、クライアント PC の CPU に高い処理能力が求められます。CPU の処理能力の高い PC をお使いください(5ページ参照)。

WebXXX.html の起動時間が非常に長い

チェック



Windows95/98/NT4.0でInternet Explorer4.01以上を使用している場合は、次のいずれかの方法で起動時間を短縮することができます。

- ・ Windows ディレクトリの hosts ファイルに、CS-6000N の IP アドレスと名称を追加する
 - ・ アドレスを指定する際、ホスト名を使用する
- いずれの場合も、ネットワーク管理者にご相談ください。

チェック



メモリが浪費されていることが考えられます。次の点にご注意ください。

- ・ Internet Explorer のみ起動しておく。他のアプリケーションソフトは終了する。
- ・ Internet Explorer のエクスプローラバー(チャンネル)は表示しない。
- ・ Windows98/95/NT4.0環境でActive Desktopをお使いの場合は、Active Desktop を使用しない設定にする。

チェック



Macintosh をお使いの場合は、仮想メモリを [入] にし、80MB 以上を割り当ててください。

また、Internet Explorer に 30000K 以上のメモリを割り当ててください(5ページ参照)。

チェック



コンピュータを再起動してみてください。

何らかの原因により、コンピュータの動作が不安定になっている可能性があります。コンピュータを再起動してみてください。

それでもダメなときは

前記の対処を行っても症状が改善されない場合は、次のように対処してください。

- ・ Internet Explorer をアンインストール(削除)した上で、再インストールする
- ・ メモリを増設する

なお、WebXXX.html は複雑なプログラムですので、クライアント PC の CPU に高い処理能力が求められます。CPU の処理能力の高い PC をお使いください(5 ページ参照)。

EPSON TWAIN Pro Network の再インストール

何らかの原因でEPSON TWAIN Pro Networkの動作が不安定になっている場合は、次の手順で再インストールしてください。

EPSON TWAIN Pro Network の削除

EPSON TWAIN Pro Networkを再インストールする前に、現在インストールされているEPSON TWAIN Pro Networkを、アンインストールプログラムを使用して削除（アンインストール）してください。



ポイント

アンインストールプログラムを使用してEPSON TWAIN Pro Networkを削除しても、[設定保存] ダイアログに保存されている設定は削除されません。

削除を実行する前に、コントロールパネルを閉じておいてください。コントロールパネルが開いていると、一部のファイルが削除されません。

Windows の場合

1

アンインストーラを起動します。

Windows95/98/NT4.0 の場合

画面左下の **スタート** ボタンをクリックし、[プログラム] にカーソルを合わせます。
[EPSON ネットワークスキャナ] にカーソルを合わせ、[EPSON TWAIN Pro Network アンインストール] をクリックします。

WindowsNT3.51 の場合

[EPSON ネットワークスキャナ] グループの [EPSON TWAIN Pro Network アンインストール] アイコンをダブルクリックします。

2

はい ボタンをクリックします。削除が実行されます。

3

OK ボタンをクリックします。これで削除は終了です。

この後は、6 ページを参照して EPSON TWAIN Pro Network を再インストールしてください。インストールが終了したら、コンピュータを再起動してください。

Macintosh の場合

- 1 Macintosh に、CS-6000Nソフトウェア CD-ROMをセットします。
- 2 [EPSON TWAIN Pro NET]フォルダをダブルクリックして開きます。
- 3 [EPSON TWAIN Pro NETインストール]アイコンをダブルクリックします。
- 4 リストから [削除]を選び、 **削除** ボタンをクリックします。
削除が実行されます。



リストから削除を選択して、

クリックします

- 5 **終了** ボタンをクリックします。これで削除は終了です。

この後は、15 ページを参照して EPSON TWAIN Pro Network を再インストールしてください。インストールが終了したら、Macintosh を再起動してください。

最新のEPSON TWAIN Pro Network 入手方法

EPSON TWAIN Pro Network をバージョンアップする際は、エプソン販売のホームページおよび、パソコン通信による提供を行う予定です。

EPSON TWAIN Pro Networkのバージョンアップ時期は未定です。
(1999年12月現在)

パソコン通信

・NIFTY-Serve : @niftyパソコン通信サービス : EPSON Information Forum
(コマンド: GO_FEPSONI)
_ はスペースです

@nifty(アット・ニフティ)会員のうち、旧NIFTY SERVE 会員のみ利用可能。

パソコン通信経由でのダウンロード*1・解凍*2・インストール方法については、パソコン通信上に記載されていますので、そちらをご覧ください。なお、インストールする前に、52ページを参照して旧バージョンのEPSON TWAIN Pro Network を削除してください。

インターネット

エプソン販売のホームページアドレスは次の通りです。

<http://www.i-love-epson.co.jp>

インターネット経由でのダウンロード*1・解凍*2・インストール方法については、ホームページに記載されていますので、そちらをご覧ください。なお、インストールする前に、52ページを参照して旧バージョンのEPSON TWAIN Pro Network を削除してください。

*1 ダウンロード : パソコン通信やインターネット上に登録されているデータを、ネットワーク通信を介して自分のコンピュータに保存することです。

*2 解凍 : ダウンロードしたファイルは圧縮(複数のファイルをまとめて、データ容量を小さくすること)されています。解凍とは、圧縮されているデータを元のファイルに復元することです。

CD-ROMでの郵送

エプソンディスクサービスで承っております。郵便局へ実費をお振り込み頂くと、郵送にてお送りいたします。

申込方法の詳細はエプソン FAX インフォメーションでご確認ください。FAX インフォメーションの番号は裏表紙にあります。

付録

ここでは、次の内容について説明しています。

カラーコピーシステムの状態確認	P.56
EPSON ESPER Station ページについて	P.61
用語解説	P.64
索引	P.71

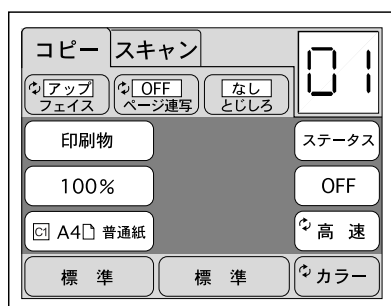
カラーコピーシステムの状態確認

カラーコピーシステムの状態確認には Internet Explorer 4.01以上を使用します。

ステータスマニタの起動と状態確認

1

カラーコピーシステムの電源をオンにし、コピー可能状態にします。
コピー可能状態になると、CS-6000N の操作パネルに次の画面が表示されます。



2

Internet Explorer 4.01 以上を起動します。



Internet Explorer 4.01 以上を使用してください。Netscape Navigator などの、他の Web ブラウザは使用できません。

ステータスマニタを起動するには、Internet Explorer 4.01 以上で、CS-6000N の IP アドレスに対してプロキシを使用しない設定にしておく必要があります。また、Java の設定に制限があります。詳しくは、CS-6000N ソフトウェア CD-ROM の Readme ファイル [はじめにお読みください] をご覧ください。

Windows 95/98/NT 4.0 で Internet Explorer 4.01 以上を使用している場合、ステータスマニタの起動にかなりの時間がかかります。起動時間を短縮するため、次の設定をしてください。

- ・ Windows ディレクトリの hosts ファイルに、CS-6000N の IP アドレスと名称を追加する
 - ・ アドレスを指定する際、ホスト名を使用する
- いずれの場合も、ネットワーク管理者にご相談ください。

Macintosh でお使いの場合は、仮想メモリを [入] にし、80MB 以上を割り当ててください。また、Internet Explorer に 30000K 以上のメモリを割り当ててください。詳しくは、5 ページをご覧ください。

Windows95/98/NT4.0



ダブルクリック
します

Macintosh(MacOS7.6.1/8.0/9)



ダブルクリック
します

3

下記のアドレスを半角で入力して、キーボードの **Enter** または **return** キーを押します。

<http://XXX.XXX.XX.XX/WebStatus.html>



ここに入力します



ポイント

XXX.XXX.XX.XX は、CS-6000Nの IP アドレスまたはホスト名です。(ネットワーク管理者にお問い合わせください)

WebStatus.htmlは、大文字・小文字を正しく入力してください。WとSが大文字です。

ステータスマニタを使用する時は、次の点にご注意ください。メモリが不足し、正常に動作できなくなります。

- ・Internet Explorerのみ起動しておく。他のアプリケーションソフトは終了する
- ・必要なとき以外、ページを更新しない
- ・必要なとき以外、他のページに切り替えない
- ・Internet Explorerの 익스プローラ バー(チャンネル)は表示しない

画面が正しく表示されなくなったり、Internet Explorerが操作に反応しなくなった場合は、Internet Explorerを一度終了し、再起動してください。

4

しばらくするとステータスマモニタが起動します。

この画面で、カラーコピーシステムの各種状態を確認できます。

カラーコピーシステムが複数ある場合は、この中から選択します

CS-6000Nのステータスが
表示されます

The screenshot shows the following interface elements:

- Server Selection:** Two buttons labeled 'Esper Station' and 'Esper Station #2' are shown on the left. A blue box highlights the 'Esper Station' button.
- サーバー情報 (Server Information):**
 - 登録名称: Esper Station
 - 所属名称: EPSON1
 - IPアドレス: XXX.XXX.XX.XX
 - ステータス: [アイドル] 稼働中のサービスはありません。
- プリンタ (Printer):**
 - プリンタ情報 (Printer Information) button
 - モデル名: LP-8200C
 - ステータス: 通常ステータス (節電レベルの状態です。)
- 用紙残量 (Paper Remaining):**
 - 用紙トレイ: A4
 - 用紙カセット1: A4
 - 用紙カセット2: (Option)
 - 用紙カセット3: (Option)
 - 用紙カセット4: (Option)
- トナー残量 (Toner Remaining):**
 - トナー詳細情報 (Toner Detailed Information) button
 - 感光体ライフ (Sensitizer Life)
 - 塵トナーボックス (Dust Toner Box)
 - オイルロール残量 (Oil Roll Remaining)
- スキャナ (Scanner):**
 - ADF (Auto Document Feeder) / 原稿セット (Original Set) selection
 - モデル名: SCANNER ES-6000
 - ステータス: スキャナはアイドル状態です。

Callout boxes provide the following information:

- 「Esper Station」ボタンが選択されています。
- サーバーのステータスが「[アイドル] 稼働中のサービスはありません。」と表示されています。
- プリンタのステータスが「通常ステータス (節電レベルの状態です。)」と表示されています。
- 用紙残量が表示されます。用紙カセット2～4は、オプション装着時のみです (60ページ参照)。
- 消耗品の残量が表示されます (60ページ参照)。
- スキャナのステータスが「スキャナはアイドル状態です。」と表示されます。

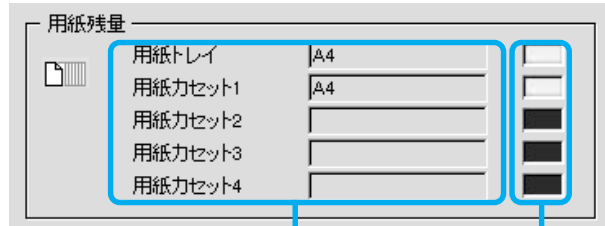
スキャナにADFが装着されていると、この枠が緑色に点灯します (ES-8000用オプションの透過原稿ユニットは、本画面に表示されません。)

スキャナにADFが装着されていて、ADFに原稿がセットされていると、この枠が緑色に点灯します

サーバー情報ステータス一覧

表示されるステータス	説明
[アイドル]稼働中のサービスはありません。	使用可能な状態です。
[ネットワークTWAIN] スキャナは使用中です。	ネットワークスキャン中です。スキャナを使用する機能は利用できません。
[サーバースキャン] スキャナは読み取り中です。	サーバースキャン中です。スキャナを使用する機能は利用できません。
[カラーコピー] コピー中です。	コピー中です。カラーコピーシステムは利用できません。

用紙残量

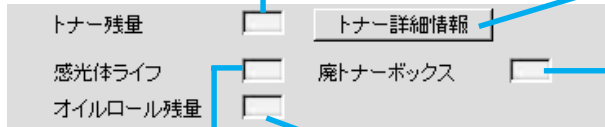


用紙トレイ / 用紙カセットにセットされている用紙サイズ / 種類が表示されます。

用紙残量の目安が表示されます。
 緑: 用紙あり
 赤: 用紙なし
 黒: 用紙カセットなし

消耗品残量

トナー残量の目安が表示されます。
 緑: 4本すべての残量が21%以上
 黄: 4本のうち1本でも、残量が21%未満
 赤: 4本のうち1本でも、残量なし



トナー詳細情報
 トナー残量の詳細情報が表示されます。

廃トナーボックス使用量の目安が表示されます。
 緑: 使用量95%未満
 黄: 使用量95%以上
 赤: 使用量100%

感光体ライフの目安が表示されます。
 緑: 残量10%以上
 黄: 残量10%未満
 赤: 残量なし

オイルロール残量の目安が表示されます。
 緑: 残量6%以上
 黄: 残量6%未満
 赤: 残量なし

EPSON ESPER Station ページについて

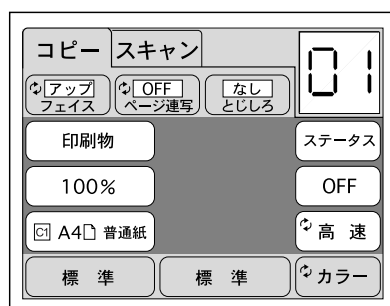
CS-6000Nは、WebAdminとステータスマニタを統合した、EPSON ESPER StationというWebページを内蔵しています。ここでは、EPSON ESPER Station ページについて紹介します。

このページを利用するためのシステム条件は、状態確認を行う場合と同等です。5ページをご覧ください。

EPSON ESPER Station ページの読み込み

1

カラーコピーシステムの電源をオンにし、コピー可能状態にします。
コピー可能状態になると、CS-6000Nの操作パネルに次の画面が表示されます。



2

Internet Explorer 4.01以上を起動します。



ポイント

Internet Explorer 4.01以上を使用してください。Netscape Navigatorなどの、他のWebブラウザは使用できません。

EPSON ESPER Stationページを読み込むには、Internet Explorer4.01以上で、CS-6000NのIPアドレスに対してプロキシを使用しない設定にしておく必要があります。また、Javaの設定に制限があります。詳しくは、CS-6000NソフトウェアCD-ROMのReadmeファイル [はじめにお読みください] をご覧ください。

Windows95/98/NT4.0でInternet Explorer4.01以上を使用している場合、EPSON ESPER Stationページの読み込みにかなりの時間がかかります。読み込み時間を短縮するため、次の設定をしてください。

- ・Windowsディレクトリのhostsファイルに、CS-6000NのIPアドレスと名称を追加する(この設定は、必ず行ってください)
 - ・アドレスを指定する際、ホスト名を使用する
- いずれの場合も、ネットワーク管理者にご相談ください。

Macintoshでお使いの場合は、仮想メモリを[入]にし、80MB以上を割り当ててください。また、Internet Explorerに30000K以上のメモリを割り当ててください。詳しくは、5ページをご覧ください。

Windows95/98/NT4.0



ダブルクリック
します

Macintosh(MacOS7.6.1/8.0/9)



ダブルクリック
します

3

下記のアドレスを半角で入力して、キーボードの **Enter** または **return** キーを押します。

http://XXX.XXX.XX.XX/EsperStation.html (EsperStation.html は省略可)



ここに入力します



ポイント

XXX.XXX.XX.XX は、CS-6000N の IP アドレスまたはホスト名です。(ネットワーク管理者にお問い合わせください)

EsperStation.html は、大文字・小文字を正しく入力してください。E と S が大文字です。

EPSON ESPER Station ページを使用する時は、次の点にご注意ください。メモリが不足し、正常に動作できなくなります。

- ・ Internet Explorer のみ起動しておく。他のアプリケーションソフトは終了する
- ・ 必要なとき以外、ページを更新しない
- ・ 必要なとき以外、他のページに切り替えない
- ・ Internet Explorer の エクスプローラ パー(チャンネル) は表示しない

画面が正しく表示されなくなったり、Internet Explorer が操作に反応しなくなった場合は、Internet Explorer を一度終了し、再起動してください。

4

しばらくすると EPSON ESPER Station ページが読み込まれます。

EPSON ESPER Station ページにはステータスマニタが表示されますので、カラーコピーシステムの状態確認を行うことができます。ステータスマニタの内容については、60 ページをご覧ください。

管理者用の設定ツールを起動します。ユーザーの方は利用できません。



用語解説

英数字

A API :

Application Program Interfaceの略で、アプリケーションソフトとコンピュータ(OS)の仲立ちをするもの。汎用性のあるAPIを定めることによって、周辺装置のインターフェイスが容易に使えるようになる。TWAINとは、スキャナを制御するためのAPIの規格。

D DHCP :

DHCPはDynamic Host Configuration Protocol(動的ホスト構成プロトコル)の略。クライアントPCの起動時に、DHCPサーバが自動的にIPアドレスとその関連情報を割り当てる仕組み。

TCP/IP、クライアント

E Ethernet (イーサネット) :

コンピュータやワークステーションなどで使われるネットワーク方式のこと。もっとも広く普及している方式。

通信速度は10Mbps。接続ケーブルには、10Base-T、10Base-2 などがある。

10Base

H HUB (ハブ) :

10Base-T/100Base-TXのケーブルを束ねるための、ネットワークの接続装置。

10Base-T/100Base-TXでは、各コンピュータを直接接続するのではなく、HUBを介してスター(星)状に接続するため、クライアントPCの移動や増設の際に、ネットワークを停止する必要がない。

10Base、クライアント

I IP アドレス :

IPはInternet Protocolの略。TCP/IPプロトコルによるネットワークで使われるアドレス(識別子)で、これによりネットワーク上でコンピュータを特定する。

IPアドレスは数字の羅列(123.456.78.90など)なので、インターネットの世界では、通常は分かりやすい名称(ホスト名)を使用する。

TCP/IP、ホスト名

IPアドレスは、外部との接続(インターネットへの接続、電子メールなど)を行う際にはJPNIC(<http://www.nic.ad.jp./index-j.html>)に申請を行って正式に取得していた

だく必要がありますので、システム管理者にご相談ください。なお、IPアドレスを使用するにあたって、外部との接続を将来的にも一切行わないという条件のもとに、下記の範囲のプライベートアドレスを使用できます。(RFC1918で規定されています。)

プライベートアドレス

10.0.0.1 ~ 10.255.255.254
172.16.0.1 ~ 172.31.255.254
192.168.0.1 ~ 192.168.255.254

IPX/SPX :

IPX/SPX は Internetwork Packet eXchange/Sequenced Packet eXchange の略。ネットワーク OS として有名な NetWare が採用するプロトコルで、TCP/IP より単純なプロトコル。

ネットワーク OS、プロトコル、TCP/IP

J Java :

米国サン・マイクロシステムズ社が開発したプログラム言語のこと。

CS-6000N は、コピー操作パネルやステータスマニタなどの Java プログラム(アプレット)を内蔵している。Web ブラウザでダウンロードすることにより、それらのプログラムをクライアント PC 上で利用することができる。

Web ブラウザ、クライアント

L LAN :

LAN は Local Area Network の略。同一の建物やフロア内で、複数のコンピュータやプリンタなどを接続するコンピュータネットワークのこと。

小規模で簡易的なピアツーピア型 LAN と、規模の大きなクライアント / サーバ型 LAN に分類される。CS-6000N を使用するには、クライアント / サーバ型 LAN の構築が必要。

ネットワーク

LAN ボード :

コンピュータの拡張スロットに挿入し、LAN とのデータのやり取りを行うための基板。

市販の LAN ボードは、ほとんどが Ethernet に対応している。

Ethernet

○ OCR :

Optical Character Recognition の略で、光学文字認識の意。印字された文字を読み取り、テキストデータ化すること。汎用のスキャナを用いる場合は、OCRソフトが必要になる。なお、専用の光学文字認識装置の場合は、Optical Character Reader になる。

Open Transport :

MacOS のネットワーク環境モジュールのこと。Open Transport により、他の形態のネットワークを利用することなどができる。

MacOS7.6.X/8.X は Open Transport のみで、漢字 Talk7.5.3/7.5.5 は Open Transport と旧ネットワークソフト(Mac TCP)がある。

Ⓣ TCP/IP :

TCP/IP は Transmission Control Protocol/Internet Protocol の略。コンピュータ・ネットワーク内の通信で使用される、世界的な標準プロトコルのこと。
プロトコル

TWAIN (トウェイン) :

スキャナを制御するソフトウェアのための、アプリケーションインターフェイス(API)の規格。取り込みソフトウェア自体も TWAIN と呼ばれる。

付属の EPSON TWAIN Pro Network は、この TWAIN 規格に対応しているので、各種 TWAIN 対応ソフトから画像を直接取り込むことができる。

API

Ⓦ Web ブラウザ :

WWW サーバが保有する情報を検索・閲覧するためのソフトウェアの総称。

WWW サーバとは、インターネット上に情報を集積するサーバのこと。CS-6000N は、Web ブラウザからの要求に応じて、コピー操作パネルやステータスマニタなどのプログラムを稼働させる。

サーバ

① 10Base (テンベース) :

Ethernet の仕様で定められたケーブル接続の規格。ツイストケーブルを使う 10Base-T、直径 5mm の同軸ケーブルを使う 10Base-2、直径 10mm の同軸ケーブルを使う 10Base-5 などがある。

10Base の機構をそのまま利用し、通信速度を 100Mbps に高めた規格を 100Base-TX と言う。

Ethernet

アイウエオ

カ 解像度 (resolution) :

解像度には、[印刷解像度]と[画像解像度]と[表示解像度]などがある。

印刷解像度 :

例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹きつけて印刷(画像を表現)する。このインクの粒が約25.4mm{1インチ}幅にいくつあるかを[印刷解像度]といい、単位はdp(dot per inch)で表す。インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

画像解像度 : 画像を取り込むときに、EPSON TWAIN Pro Networkで設定する解像度

画像データ自体を構成する画素(点)が約25.4mm{1インチ}幅にいくつあるかを表すもので、単位は印刷解像度と同じく、dp(dot per inch)で表す。画素数が多いほど、画像はより精細になるが、データ量が多くなるため画像の取り込み/保存/読み込みなどに時間がかかり、またネットワークの負荷が増加する。

CS-6000Nの場合、取り込む画像の解像度は50~6400dpiまで設定可能だが、画像をプリンタで印刷する場合、プリンタの印刷解像度の1/3以上に設定しても印刷品質は向上しない。ただし、EPSON PMカラープリンタで印刷する場合は、1/2が最適。

表示解像度 :

画像をコンピュータのディスプレイに表示したときに、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル(またはドット)。ディスプレイ自体の表示能力を表すときも表示解像度を用いる。

ク クライアント (Client) :

LAN上でサーバの提供するサービスを受けるコンピュータのこと。クライアントPCとも言う。クライアントPCを使用する人を、一般にユーザーと言う。

LAN

クリップボード (clip-board) :

ソフトウェア間でデータを交換するときに、データを保存する場所のこと。メモリを使用する。

サ サーバ (Server) :

LAN 上でクライアント PC にさまざまなサービスを提供するコンピュータのこと。CS-6000N は、コピー処理を受け持つコピーサーバ、印刷処理を受け持つプリントサーバ、サーバ用アプリケーションを動作させるアプリケーション・サーバとして機能する。

サーバを管理する人を、ネットワーク管理者またはシステム管理者などと言う。

LAN

ス スクリーンキャリブレーション (screen calibration) :

ディスプレイはメーカーや型番によって、明るさ・コントラストが異なる(ガンマ値の設定にバラつきがある)。スクリーンキャリブレーションとは、取り込んだ画像をそれぞれのディスプレイで最適な明るさで表示できるように、ディスプレイのガンマ値を読み取り、EPSON TWAIN Pro Network で自動露出調整を行ったときのガンマ([イメージ制御] ダイアログのガンマ)の標準値を決めるためのもの。

セ セグメント :

ネットワークの単位。各種接続機器を使ってセグメントを中継することで、ネットワークの規模が拡大される。

タ ダイアルアップ :

電話回線を使って必要なときだけ外部(プロバイダー)に接続すること。

ト ドラッグ (drag) :

マウスボタンを押したまま、マウスを動かしてアイコンなどを移動すること。コピーなどの操作で使用する。

ネ ネットワーク (Network) :

データなどを伝送する通信網のこと。広域のネットワークを WAN(Wide Area Network)と言い、同一建物内などのネットワークを LAN(Local Area Network)と言う。

ネットワーク OS :

LANの基本的な機能を実現するためのソフトウェア。クライアント / サーバ型 LAN のネットワーク OS には、ノベル社の NetWare、マイクロソフト社の WindowsNT Server、アップルコンピュータの Apple Share などがある。

LAN

ネットワーク管理者：

サーバ(ネットワーク)を管理する人のこと。システム管理者などとも言う。
サーバ

ネットワーク・プロトコル：

ネットワーク OS によって、使用できるプロトコルが異なる。
NetWare は IPX/SPX、WindowsNT は IPX/SPX・TCP/IP などのプロトコルに対応する。
プロトコル

⑦ プリントキュー (Print queue)：

各プリンタドライバに割り当てられた、印刷データを一時的に保持する領域のこと。

プリントサーバ (Print server)：

ネットワーク上のプリンタを制御し、他のコンピュータにプリントのサービスを行うコンピュータのこと。

プロキシ (Proxy)：

ネットワーク内のコンピュータに代わって、外部のコンピュータとの通信を行う代理サーバのこと。
サーバ

プロトコル (Protocol)：

異なったシステム間、ソフトウェア間で情報通信を行う場合に必要とされる、通信上のルール / 約束事 / 規約のこと。接続の開始 / 終了から電子メールの形式まで、さまざまな規約を定めている。語源は外交儀礼。

⑧ ホスト名 (Host name)：

インターネットに接続されたコンピュータを特定する名称のこと。インターネットでは、インターネット上のコンピュータに識別子 (IP アドレス) をつけることでコンピュータを特定し、通信するが、IP アドレスは数字の羅列 (123.456.78.90 など) のため、通常は分かりやすいホスト名 (<http://www.i-love-epson.co.jp> など) を用いる。
IP アドレス

ポート (Port)：

プリンタなどの周辺装置とコンピュータを接続するためのコネクタやソケットのこと。

✕ メモリ (memory):

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域と言える。画像取り込みにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

索引

英数字

- A ADF 28,58
- E EPSON ESPER Station 61
- EPSON TWAIN Pro Network
アンインストール(削除) 52
- インストール 6,15
- エラー 38,39,41
- 起動 25
- 接続の設定 9,20
- スキャンのしかた 28
- I Internet Explorer 3,5,56
- IPアドレス 10,20,57,62
- O OCR 24,26,28

アイウエオ

- A アンインストール 52
- I インストール
Macintosh 15
- Windows 6
- E エラーメッセージ
EPSON TWAIN Pro Networkの
設定時 38
- EPSON TWAIN Pro Network
起動時 39
- EPSON TWAIN Pro Network
使用時 41
- WebXXX.html使用時 43
- O オプションのエラー 42
- カ 解像度 24,67
- 画像データ容量 24
- 画像の保存 32
- カラーコピーシステムの状態確認 56
- ク クライアントPCのシステム条件 4
- コ 故障かな?と思ったら 36
- サ 削除 52
- シ システム条件 4
- 状態確認 56,63
- 消耗品残量 60
- ス スキャンのしかた 28

- スクリーンキャリブレーション 11,18
- スタートボタンでの取り込み 30
- ステータスマニタ 56,63
- セ 接続のテスト(スキャナ)
Macintosh 20
- Windows 9
- タ タイムアウト時間の設定 47
- テ テスト
スキャナの接続テスト 9,20
- データ容量 24
- ト トナー残量 60
- ネ ネットワークスキャン
スキャンのしかた 28
- ソフトウェアのインストール 6,15
- トラブル 44
- ネットワークソフト選択 15
- ネットワークの負荷 24,25
- ハ ハードディスクやメモリ関連のエラー ... 41
- ホ ホスト名 10,20,57,62
- 保 保存 32
- ヨ 用紙残量 60
- 容 容量 24

ご 注 意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。